

生産性向上技術活用表彰及び 優良工事表彰等の受賞者決定

～良質な社会資本整備と土木建設技術者の育成を目指して～

北陸地方整備局では良質な社会資本整備、建設技術の向上および円滑な事業推進のために、北陸地方整備局が発注した工事等について、その施工および成果が優秀で他の模範となる者を表彰しています。
また、令和4年度より、生産性向上技術活用表彰として、建設現場や委託業務における生産性の向上への取り組みが優れており他の模範となる者を表彰することとしました。

「生産性向上技術活用表彰」および「優良工事表彰」等における局長表彰については、令和4年7月12日にお知らせしておりますとおり、「令和4年度国土交通省北陸地方整備局 国土交通事業関係功労者等表彰式」に合わせて、本日、北陸地方整備局にて表彰を行います。

つきましては、「生産性向上技術活用表彰」および「優良工事表彰」等に選定された受賞者をお知らせします。

○「生産性向上技術活用表彰」の選定

令和3年度完成(継続中含む)の工事等の中から、特に生産性の向上に秀でた者を局長表彰として選定。

○「優良工事表彰」等の選定

令和3年度完成の工事等の中から、特に優秀な者を局長表彰、優秀な者を事務所長表彰として選定。また、社会基盤のメンテナンスを行ううえで重要な維持修繕工事から優良維持修繕工事を選定。

令和4年度より、局長表彰に選定された優良工事の下請負者の中から、工事品質の確保や向上に貢献したとして元請負者から推薦のあった企業や技術者、技能者についても局長表彰として選定。

○受賞者数

生産性向上技術活用表彰：3者、優良工事表彰等：285者

詳細は、次頁「表 各部門の受賞者数」のとおり

○受賞者一覧、選定理由 等

別添のとおり

配布先	問い合わせ先
管内各県記者クラブ 管内各県専門紙	国土交通省北陸地方整備局 Tel 025-280-8880(代) 企画部 技術管理課長 猿子 求 (内線 3311) 港湾空港部 港湾空港整備・補償課長 荒木 誠一 (内線 6291)

表 各部門の受賞者数

表 彰 区 分	選 定 数	備 考
生産性向上技術活用	3 者	推薦件数 全 1 3 者 (うち、工事11者、業務2者)
優良工事	局 長 2 0 者 事務所長 3 7 者	完成工事 全 8 3 9 者 (うち、維持修繕工事140者)
優良維持修繕工事	局 長 5 者 事務所長 6 者	
優良委託業務	局 長 2 3 者 事務所長 3 7 者	完成業務 全 1, 1 6 8 者
優良建設技術者 (工事)	局 長 1 7 者 事務所長 2 5 者	現場代理人 等
優良建設技術者 (委託業務)	局 長 9 者 事務所長 3 7 者	管理技術者 等
優良工事における下請負者	局 長 1 7 者 事務所長 1 6 者	優良工事に選定された工事 の中から、元請負者の推薦を 踏まえ選定 (局長表彰は令和4年度より)
優良工事における下請負者の 主任技術者	局 長 1 5 者 事務所長 1 2 者	
優良工事における下請負者の 有能技能者	局 長 9 者	

<参考>

1. 生産性向上技術活用表彰について

①目 的

北陸地方整備局所管の建設現場や委託業務において、生産性や技術の向上に寄与する新技術の活用、既存技術の新たな活用分野の開拓などで一定の効果が得られた取り組みなど、先進的な技術の拡大推進を目的に優れた取り組みを行った企業について、令和4年度から表彰します。

②選定要件

前年度に完成した(効果が確認できれば、施工中も可)工事・委託業務から、建設現場などにおける生産性向上に係る取り組み全般について、他の模範となる工事等の中から、有効性、先進性、独自性、波及性の観点を考慮し選定します。

2. 優良工事表彰等について

①目 的

北陸地方整備局所管の工事や委託業務において、その施工および成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としており、特に優秀な者を局長表彰、優秀な者を事務所長表彰としています。

また、優良工事に選定された工事の下請負者については、令和4年度より局長表彰を追加し、工事の品質確保や向上に貢献したとして元請負者から推薦された

企業，主任技術者，有能技能者(局長表彰のみ)を表彰します。

②選定要件

- ・工 事：安全管理，工程管理，出来形，品質及び出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに創意工夫，コスト縮減，リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となる企業および技術者。
- ・委託業務：業務目的を十分理解のうえ、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど、他の模範となる企業および技術者。
- ・下請負者：専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献した企業，主任技術者および有能技能者。

令和3年度完成 優良工事等一覧、選定理由

目 次

○受賞者一覧

生産性向上技術活用表彰 一覧	別添-1
優良工事一覧	別添-2
優良維持修繕工事一覧	別添-5
優良委託業務一覧	別添-7
優良建設技術者（工事）一覧	別添-12
優良建設技術者（委託業務）一覧	別添-15
優良工事における下請負者一覧	別添-18
優良工事における下請負者の専任技術者一覧	別添-20
優良工事における下請負者の有能技能者一覧	別添-22

○選定理由（局長表彰のみ）

生産性向上技術活用表彰 選定理由	別添-23
優良工事〔局長表彰〕選定理由	別添-25
優良維持修繕工事〔局長表彰〕選定理由	別添-35
優良委託業務〔局長表彰〕選定理由	別添-38
優良建設技術者（工事）〔局長表彰〕選定理由	別添-50
優良建設技術者（委託業務）〔局長表彰〕選定理由	別添-59
優良工事における下請負者等〔局長表彰〕選定理由	別添-64

令和3年度完成 令和4年度表彰

生産性向上技術活用表彰〔局長表彰〕 全3件

	受注者名	工事名	事務所名
1	東洋建設株式会社 北陸支店	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(-14m)築造工事(その3)	敦賀港湾事務所
2	日本サミコン株式会社	国道289号3号スノーシェルター上部工事	長岡国道事務所
3	株式会社廣瀬	大河津分水路山地部掘削その14工事	信濃川河川事務所

※受注者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良工事〔局長表彰〕 全20件

	受注者名	工事名	事務所名
1	会津土建株式会社	大石西山排水トンネル立坑他工事	阿賀野川河川事務所
2	あおみ建設株式会社 北陸支店	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-14m)(中央2号)(改良)築造工事(その2)	伏木富山港湾事務所
3	株式会社曙建設	大河津分水路掘削土処理(分水西部地区)その2工事	信濃川河川事務所
4	朝日建設株式会社	片掛橋下部その4工事	富山河川国道事務所
5	加賀建設株式会社	R3小松人エリーフ据付他工事	金沢河川国道事務所
6	株式会社加賀田組 新潟支店	妙高大橋架替舗装その2工事	高田河川国道事務所
7	川瀬建設株式会社	黒川渡法面対策工その2工事	松本砂防事務所
8	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事 安藤ハザマ・植木特定建設工事共同企業体	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事	長岡国道事務所
9	五洋建設株式会社 北陸支店	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事	新潟港湾・空港整備事務所
10	株式会社高田組	富山跨線橋補強その5工事	富山河川国道事務所
11	中越興業株式会社	R3 湯川第15号砂防堰堤工事	立山砂防事務所
12	株式会社富樫組	朝日温海道路(勝木地区)改良他工事	羽越河川国道事務所
13	株式会社NIPPO 北信越支店	R3日東道交通安全施設整備他工事	羽越河川国道事務所
14	株式会社飯作組	五十里副離岸堤(No115)工事	黒部河川事務所
15	株式会社福田組	信濃川下流東新潟地区河道掘削及び新光町やすらぎ堤その9外工事	信濃川下流河川事務所
16	福田道路株式会社 新潟本店	R2水原維持管内待避場整備工事	新潟国道事務所
17	藤森建設工業株式会社	七ヶ巻護岸災害復旧工事	千曲川河川事務所
18	株式会社文明屋	魚野川下流護岸外工事	湯沢砂防事務所
19	前田建設工業株式会社 北陸支店	利賀ダム河床進入トンネル工事	利賀ダム工事事務所
20	株式会社宮地組	R2能越道 中道路その13工事	金沢河川国道事務所

※受注者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良工事〔事務所長表彰〕 全37件

	受注者名	工事名	事務所名
1	H28－31朝日温海道路1号トンネル工事 鹿島・福田特定建設工事共同企業体	H28－31朝日温海道路 1号トンネル工事	新潟国道事務所
2	穴澤建設株式会社	宮古弱小堤防対策他その8工事	阿賀川河川事務所
3	射水建設興業株式会社	神通川・布瀬護岸その4工事	富山河川国道事務所
4	上村建設工業株式会社	石黒川第3号砂防堰堤その3外工事	湯沢砂防事務所
5	株式会社江口組	R2梯川一針低水護岸他工事	金沢河川国道事務所
6	大高建設株式会社	上荻生堤築堤護岸他工事	黒部河川事務所
7	小柳建設株式会社	国道289号A橋梁下部他工事	長岡国道事務所
8	加賀建設株式会社	金沢港(大野地区)防波堤(西)(改良)築造工事 (その1)	金沢港湾・空港整備事務所
9	株式会社北野	浦川第9号砂防堰堤その2工事	松本砂防事務所
10	グリーン産業株式会社	R3公園獣害対策工事	国営越後丘陵公園事務所
11	小杉土建工業株式会社	山本護岸災害復旧その1工事	信濃川河川事務所
12	株式会社坂詰組	阿賀野川下里地区河道掘削その8他工事	阿賀野川河川事務所
13	株式会社相模組	北股第1号砂防堰堤改築その2工事	松本砂防事務所
14	坂本土木株式会社	令和2年度島田洞砂防堰堤工事	神通川水系砂防事務所
15	株式会社佐藤渡辺 北陸支店	R3黒部市堀切地先休憩施設整備工事	富山河川国道事務所
16	竹腰永井建設株式会社	R2柳谷第35号砂防堰堤工事	金沢河川国道事務所
17	株式会社多田組	南平アシ沢砂防堰堤その6外工事	湯沢砂防事務所
18	田中産業株式会社	上沼道 米子地区軟弱地盤改良工事	高田河川国道事務所

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良工事〔事務所長表彰〕 全37件

	受注者名	工事名	事務所名
19	株式会社種村建設	国道17号余川地区舗装その2工事	長岡国道事務所
20	株式会社富樫組	下土沢砂防堰堤改築外工事	飯豊山系砂防事務所
21	砺波工業株式会社	茅渟橋P7橋脚工事	富山河川国道事務所
22	砺波工業株式会社	伏木富山港(富山地区)岸壁(-10m)(2号)(改良)仮設工事(その2)	伏木富山港湾事務所
23	株式会社新潟藤田組	天神林地区護岸その2工事	信濃川下流河川事務所
24	株式会社日本建機	海老江河道掘削その13工事	羽越河川国道事務所
25	株式会社林土木	R3 大谷斜面对策工事	立山砂防事務所
26	株式会社廣瀬	紫竹山道路 栗ノ木高架橋下部(下り・P11-12)工事	新潟国道事務所
27	株式会社婦中興業	神通川・中神通護岸災害復旧その2工事	富山河川国道事務所
28	株式会社北都組	R2加賀国道維持道路防災対策その2工事	金沢河川国道事務所
29	北陸工業株式会社	糸魚川公共職業安定所(R3)空調設備改修工事	営繕部
30	丸運建設株式会社	R2・3羽越管内舗装修繕その4工事	羽越河川国道事務所
31	丸運建設株式会社 長岡支店	塩殿護岸他災害復旧工事	信濃川河川事務所
32	株式会社丸西組	金沢国税局業務センター室(仮称)(21)内部改修その他工事	金沢営繕事務所
33	株式会社皆川組	阿賀野バイパス 15工区改良その5工事	新潟国道事務所
34	南建設株式会社	R2・3能越道 小泉道路その19工事	金沢河川国道事務所
35	株式会社村山土建	川口地区外道路施設整備工事	長岡国道事務所
36	株式会社山崎組	R2中ノ川資材運搬道路工事	金沢河川国道事務所
37	若築建設株式会社 北陸支店	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設裏込工事	新潟港湾・空港整備事務所

※受注者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良工事(維持修繕) [局長表彰] 全5件

	受注者名	工事名	事務所名
1	株式会社笠原建設	令和元年度糸魚川管内構造物補修工事	高田河川国道事務所
2	酒井工業株式会社	R1・2湯の国橋外橋梁維持工事	金沢河川国道事務所
3	東亜道路工業株式会社 北陸支店	R2黒川大橋補修工事	新潟国道事務所
4	道路技術サービス株式会社	小矢部川維持管理工事	富山河川国道事務所
5	町田建設株式会社	R3湯沢維持管内防雪柵更新工事	長岡国道事務所

※受注者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良工事(維持修繕) [事務所長表彰] 全6件

	受注者名	工事名	事務所名
1	進興エンジニアリング株式会社	令和3年度大町ダム非常用洪水吐設備塗替塗装工事	大町ダム管理所
2	世紀東急工業株式会社 北陸支店	R2長岡維持管内道路修繕工事	長岡国道事務所
3	株式会社フカサワイール	令和3年度千曲川松本管内維持工事	千曲川河川事務所
4	株式会社ほくつう	R2金沢河川国道道路CCTV設備工事	金沢河川国道事務所
5	北陸パブリックメンテナンス株式会社	高田管内道路維持作業	高田河川国道事務所
6	宮口建設株式会社	令和2年度片掛工区除雪作業	富山河川国道事務所

※受注者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良業務〔局長表彰〕 全23件

	受注者名	業務名	事務所名
1	アジア航測株式会社 新潟営業所	令和3年度登川流域砂防施設改築設計検討業務	湯沢砂防事務所
2	株式会社アルゴス	令和3年度上今井(右岸)用地調査等業務(その2)	千曲川河川事務所
3	株式会社エコロジーサイエンス	令和3年度信濃川地域連携事業企画検討外業務	信濃川河川事務所
4	エヌシーイー株式会社	令和2年度飯豊山系砂防事務所管内砂防施設外設計(その2)業務	飯豊山系砂防事務所
5	応用地質株式会社 金沢営業所	令和2年度甚之助谷地すべり地質調査業務	金沢河川国道事務所
6	開発技建株式会社	令和3年度阿賀野川管内樋門詳細設計業務	阿賀野川河川事務所
7	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和2年度常願寺川流域流木対策施設設計業務	立山砂防事務所
8	株式会社建設環境研究所 新潟支店	令和2・3年度八十里越環境調査・保全対策業務	長岡国道事務所
9	国際航業株式会社 新潟支店	新潟港海岸(西海岸地区)深淺測量及び環境等調査	新潟港湾・空港整備事務所
10	株式会社国土開発センター 新潟支店	8号系魚川東バイパス用地アセスメント調査等業務	高田河川国道事務所
11	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	朝日温海道路(法妙川)橋梁詳細設計業務	羽越河川国道事務所
12	中部地質株式会社	令和3年度牛ノ谷道路地質調査その1業務	金沢河川国道事務所
13	東亜コンサルタント株式会社	令和2年度金山沢第4号砂防堰堤における無人化施工のための修正設計検討業務	松本砂防事務所
14	株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社	令和2年度下新川海岸保全施設検討業務	黒部河川事務所
15	東京コンサルタンツ株式会社 新潟支店	令和2年度飯田川橋詳細設計業務	高田河川国道事務所
16	株式会社ナカノアイシステム	R2吉田バイパス測量業務	新潟国道事務所
17	株式会社ナルサワコンサルタント	R2新潟西道路用地調査等業務(その1)	新潟国道事務所

令和3年度完成 令和4年度表彰

18	新潟港海岸(西海岸地区)海岸保全施設機能検討業務 沿岸技術研究センター・エコー設計共同体	新潟港海岸(西海岸地区)海岸保全施設機能検討業務	新潟港湾・空港整備事務所
19	株式会社日本海コンサルタント 富山支店	令和2年度 利賀ダム道路関連構造物設計業務	利賀ダム工事事務所
20	日本工営株式会社 北陸事務所	令和3年度石積砂防堰堤健全度評価及び利活用方針検討業務	神通川水系砂防事務所
21	一般社団法人北陸地域づくり協会	令和3年度北陸技術事務所建設技術検討業務	北陸技術事務所
22	株式会社村尾地研	令和3年度中島本郷立体地質調査業務	富山河川国道事務所
23	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	R2・R3新潟海岸保全施設検討外業務	信濃川下流河川事務所

※受注者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良業務〔事務所長表彰〕 全37件

	受注者名	業務名	事務所名
1	R2・3朝日温海道路マネジメント業務 開発技建・北陸地域づくり協会設計共同体	R2・3朝日温海道路マネジメント業務	新潟国道事務所
2	朝日航洋株式会社 富山支店	令和3年度手取川河口部深淺測量業務	金沢河川国道事務所
3	いであ株式会社 北陸支店	朝日温海道路(大川)橋梁詳細設計業務	羽越河川国道事務所
4	株式会社伊藤測量設計	令和3年度上高地河床変動測量業務	松本砂防事務所
5	株式会社SKプランニング	R3信濃川下流(三条管内)定期縦横断面測量業務	信濃川下流河川事務所
6	エヌシーイー株式会社	R3新潟国道管内道路ネットワーク検討業務	新潟国道事務所
7	大原技術株式会社	令和3年度大河津分水路統合CIMモデル活用マネジメント業務	信濃川河川事務所
8	大原技術株式会社	令和3年度六日町電線共同溝2建物事前調査業務	長岡国道事務所
9	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 北陸支社	令和2年度羽咋道路外電気通信設備設計業務	金沢河川国道事務所
10	開発技建株式会社	令和3年度冬期道路マネジメント検討業務	北陸技術事務所
11	株式会社エコロジーサイエンス	令和3年度阿賀川・大川ダム水辺現地調査(底生動物)業務	阿賀川河川事務所
12	株式会社キタック	R2朝日温海道路地質調査検討業務	新潟国道事務所
13	株式会社グリーンシグマ	令和3年度信濃川環境調査業務	信濃川河川事務所
14	株式会社トクサス	令和3年度高田河川国道事務所管内測量業務	高田河川国道事務所
15	株式会社建設環境研究所 新潟支店	令和2・3年度阿賀野川砂防管内猛禽類調査業務	阿賀野川河川事務所
16	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和2・3年度湯沢砂防事務所管内希少猛禽類調査業務	湯沢砂防事務所
17	株式会社興和 上越支店	令和3年度高田河川国道事務所管内地質調査業務	高田河川国道事務所

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良業務〔事務所長表彰〕 全37件

	受注者名	業務名	事務所名
18	株式会社国土開発センター 技術開発研究所	令和3年度手取川・梯川水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務	金沢河川国道事務所
19	サンコーコンサルタント株式会社 北陸支店	令和3年度千曲川下流部築堤実施設計業務	千曲川河川事務所
20	株式会社しな測	令和3年度千曲川管内用地調査等業務(その1)	千曲川河川事務所
21	白根測量設計株式会社	滝谷沢砂防堰堤群外用地調査等業務	飯豊山系砂防事務所
22	ダイチ株式会社	令和2年度立山砂防事務所管内施設地質調査その2業務	立山砂防事務所
23	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	令和2年度神通川(有沢地区)築堤護岸詳細設計業務	富山河川国道事務所
24	電設コンサルタンツ株式会社	令和3年度大町ダム電気通信施設詳細設計業務	大町ダム管理所
25	株式会社東京建設コンサルタント 北陸支社	令和3年度富山河川国道事務所減災対策検討業務	富山河川国道事務所
26	東京コンサルタンツ株式会社	令和2年度 利賀ダム工事用道路設計業務	利賀ダム工事事務所
27	東京コンサルタンツ株式会社 金沢支店	令和3年度金沢河川国道トンネル点検業務	金沢河川国道事務所
28	株式会社日本海コンサルタント	令和2年度金沢河川国道道路詳細設計その2業務	金沢河川国道事務所
29	日本工営株式会社 北陸事務所	令和3年度富山管内道路防災設計業務	富山河川国道事務所
30	北陸コンサルタント株式会社	令和3年度黒部川水系直轄砂防管内レーザ測量業務	黒部河川事務所
31	北陸コンサルタント株式会社	令和3年度富山管内交通量観測業務	富山河川国道事務所
32	一般財団法人 みなと総合研究財団	北陸地域における高規格ユニットロードターミナルの実現に向けた検討業務	港湾空港部
33	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	新潟空港護岸施工検討業務	新潟港湾・空港整備事務所
34	令和2・3年度 長岡国道事務所道路許認可審査・適正化指導業務 建設マネジメント北陸・東都工設設計共同体	令和2・3年度長岡国道事務所道路許認可審査・適正化指導業務	長岡国道事務所
35	令和3年度三国川ダム管理フォローアップ検討業務 水源地環境センター・東京建設コンサルタント設計共同体	令和3年度三国川ダム管理フォローアップ検討業務	三国川ダム管理所

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良業務〔事務所長表彰〕 全37件

	受注者名	業務名	事務所名
36	令和3年度北陸地方整備局設計要領(道路編)改訂業務 開発技建・大日本コンサルタント・エヌシーイー設計 共同体	令和3年度 北陸地方整備局設計要領(道路 編)改訂業務	道路部
37	令和3年度北陸地方整備局道路許認可(特殊車両 通行許可申請)審査補助業務 建設マネジメント北陸・北陸土木サービス設計共同 体	令和3年度北陸地方整備局道路許認可(特殊 車両通行許可申請)審査補助業務	道路部

※受注者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良建設技術者(工事)[局長表彰] 全17名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
1	阿部 剛昭	監理技術者	北陸パブリックメンテナンス株式会社	H31－33新潟国道道路維持作業	新潟国道事務所
2	池下 幸輝	監理技術者	株式会社宮地組	R2能越道 中道路その13工事	金沢河川国道事務所
3	石原 卓	監理技術者	株式会社林土木	R3 大谷斜面对策工事	立山砂防事務所
4	岩本 憲和	監理技術者	株式会社婦中興業	神通川・中神通護岸災害復旧その2工事	富山河川国道事務所
5	遠藤 祐亮	監理技術者	福田道路株式会社 新潟本店	R2水原維持管内待避場整備工事	新潟国道事務所
6	太田 貴博	現場代理人 監理技術者	株式会社富樫組	下土沢砂防堰堤改築外工事	飯豊山系砂防事務所
7	奥原 栄一	現場代理人 監理技術者	川瀬建設株式会社	黒川渡法面对策工その2工事	松本砂防事務所
8	金井 宏幸	監理技術者	あおみ建設株式会社 北陸支店	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設嵩上工事	新潟港湾・空港整備事務所
9	小山 勇治	監理技術者	加賀建設株式会社	R3小松人工リーフ据付他工事	金沢河川国道事務所
10	沢田 洋平	現場代理人 監理技術者	株式会社北條組	穂保堤防災害復旧その2工事	千曲川河川事務所
11	富田 雄一	現場代理人 監理技術者	株式会社笠原建設	令和元年度糸魚川管内構造物補修工事	高田河川国道事務所
12	名取 久豊	主任技術者	竹腰永井建設株式会社	R2柳谷第35号砂防堰堤工事	金沢河川国道事務所
13	福谷 将徳	監理技術者	前田建設工業株式会社 北陸支店	利賀ダム河床進入トンネル工事	利賀ダム工事事務所
14	藤田 誠	監理技術者	朝日建設株式会社	片掛橋下部その4工事	富山河川国道事務所
15	星野 英雄	監理技術者	小杉土建工業株式会社	山本護岸災害復旧その1工事	信濃川河川事務所
16	三沢 良太	現場代理人	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事 安藤ハザマ・植木特定建設工事 共同企業体	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事	長岡国道事務所
17	八代 大介	現場代理人	株式会社NIPPO 北信越支店	R3日東道交通安全施設整備他工事	羽越河川国道事務所

※敬称省略、技術者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良建設技術者(工事)〔事務所長表彰〕 全25名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
1	浅井 和吉	監理技術者	株式会社廣瀬	紫竹山道路 栗ノ木高架橋下部(下り・P11-12)工事	新潟国道事務所
2	稲元 悟	現場代理人 監理技術者	酒井工業株式会社	R1・2湯の国橋外橋梁維持工事	金沢河川国道事務所
3	岩崎 剛	現場代理人	町田建設株式会社	R3湯沢維持管内防雪柵更新工事	長岡国道事務所
4	久川 美雪	監理技術者	株式会社文明屋	魚野川下流護岸外工事	湯沢砂防事務所
5	小西 豊	監理技術者	東亜建設工業株式会社 北陸支店	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(-14m)上部工事	敦賀港湾事務所
6	小林 正昭	監理技術者	株式会社坂詰組	阿賀野川下里地区河道掘削その他工事	阿賀野川河川事務所
7	澤栗 庸介	現場代理人	丸運建設株式会社 長岡支店	塩殿護岸他災害復旧工事	信濃川河川事務所
8	島田 昌明	現場代理人 監理技術者	砺波工業株式会社	茅蜷橋P7橋脚工事	富山河川国道事務所
9	関沢 勝之	現場代理人	株式会社新潟藤田組	天神林地区護岸その2工事	信濃川下流河川事務所
10	袖山 喬	現場代理人	株式会社鹿熊組	木島護岸その9工事	千曲川河川事務所
11	高橋 和芳	現場代理人	丸運建設株式会社	R2・3羽越管内舗装修繕その4工事	羽越河川国道事務所
12	高森 毅一	監理技術者	株式会社高田組	富山跨線橋補強その5工事	富山河川国道事務所
13	田島 善人	監理技術者	南建設株式会社	R2・3能越道 小泉道路その19工事	金沢河川国道事務所
14	棚田 達也	現場代理人	株式会社佐藤渡辺 北陸支店	R3黒部市堀切地先休憩施設整備工事	富山河川国道事務所
15	坪川 和人	現場代理人	株式会社坂詰組	浜崎浸透対策他その4工事	阿賀川河川事務所
16	中陳 渉	現場代理人	株式会社飯作組	五十里副離岸堤(No115)工事	黒部河川事務所
17	西山 義則	監理技術者	株式会社相模組	北股第1号砂防堰堤改築その2工事	松本砂防事務所
18	野垣 誠	現場代理人	辻建設株式会社	R3 天鳥下流砂防堰堤工事	立山砂防事務所
19	野崎 和久	現場代理人 監理技術者	成瀬電気工事株式会社	金沢国税局業務センター室(仮称)(21)電気設備改修工事	金沢営繕事務所
20	堀邊 和義	現場代理人	東亜道路工業株式会社 北陸支店	R2黒川大橋補修工事	新潟国道事務所
21	松井 修一	監理技術者	株式会社北都組	R2加賀国道維持道路防災対策その2工事	金沢河川国道事務所

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良建設技術者(工事)〔事務所長表彰〕 全25名

	技術者名	現場における 役職	受注者名	工事名	事務所名
22	松本 寛和	現場代理人 監理技術者	東洋建設株式会社 北陸支店	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(-14m)本体工事(その2)	敦賀港湾事務所
23	宮島 良明	現場代理人	株式会社曙建設	大河津分水路掘削土処理(分水西部地区)その2工事	信濃川河川事務所
24	村山 孝之	監理技術者	株式会社村山土建	川口地区外道路施設整備工事	長岡国道事務所
25	和田 重一郎	監理技術者	株式会社加賀田組 新潟支店	妙高大橋架替舗装その2工事	高田河川国道事務所

※敬称省略、技術者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良建設技術者(委託業務)[局長表彰] 全9名

	技術者名	委託業務 における役職	受注者名	業務名	事務所名
1	内山 徹	管理技術者	エヌシーイー株式会社	R3新潟国道管内道路ネットワーク 検討業務	新潟国道事務所
2	岡田 隆志	主任担当者	株式会社アルゴス	令和3年度上今井(右岸)用地調査 等業務(その2)	千曲川河川事務所
3	川上 拓	管理技術者	日本工営株式会社 新潟支 店	令和3年度遊水地流況解析及び水 理模型実験業務	信濃川河川事務所
4	杉野 亨	管理技術者	大日本コンサルタント株式 会社 北陸支社	R2長岡国道管内構造物補修設計 業務	長岡国道事務所
5	法水 哲	管理技術者	日本工営株式会社 北陸事 務所	令和3年度富山管内道路防災設計 業務	富山河川国道事務所
6	林 篤	主任技術者	中部地質株式会社	令和3年度牛ノ谷道路地質調査そ の1業務	金沢河川国道事務所
7	茂木 鉄平	管理技術者	株式会社東京建設コンサル タント 北陸支社	令和2年度関川水系治水計画検討 業務	高田河川国道事務所
8	山部 道	管理技術者	株式会社日本港湾コンサル タント 北陸事務所	輪島港(輪島崎地区)防波堤(第6)断 面実験	新潟港湾空港技術調査事 務所
9	若月 和哉	担当技術者	一般社団法人北陸地域づく り協会	令和3年度北陸技術事務所建設技 術検討業務	北陸技術事務所

※敬称省略、技術者名五十音順

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良建設技術者(委託業務)[事務所長表彰] 全37名

	技術者名	委託業務 における役職	受注者名	業務名	事務所名
1	青木 秀典	管理技術者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	令和2年度神通川(有沢地区)築堤 護岸詳細設計業務	富山河川国道事務所
2	浅野 豊	管理技術者	株式会社オリエンタルコン サルタンツ 北陸支社	令和2年度羽咋道路外電気通信設 備設計業務	金沢河川国道事務所
3	新井 忠夫	主任技術者	株式会社ナカノアイシステ ム	R2吉田バイパス測量業務	新潟国道事務所
4	飯田 雅之	管理技術者	開発技建株式会社	令和3年度冬期道路マネジメント検 討業務	北陸技術事務所
5	池淵 稔	管理技術者	東京コンサルタンツ株式会 社	令和2年度 利賀ダム工事用道路 設計業務	利賀ダム工事事務所
6	石村 崇嗣	主任担当者	株式会社国土開発センター 新潟支店	8号糸魚川東バイパス用地アセス メント調査等業務	高田河川国道事務所
7	石渡 哲夫	管理技術者	川崎地質株式会社 北陸支 店	両津港(湊地区)土質調査	新潟港湾・空港整備事務所
8	泉 倫光	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和3年度大川ダム堆砂対策計画 検討業務	阿賀川河川事務所
9	伊藤 一寿	主任技術者	株式会社伊藤測量設計	令和3年度上高地河床変動測量業 務	松本砂防事務所
10	浦田 斉	管理技術者	エヌシーイー株式会社	令和2年度飯豊山系砂防事務所管 内砂防施設外設計(その2)業務	飯豊山系砂防事務所
11	大宅 克幸	管理技術者	パンフィックコンサルタンツ 株式会社 北陸支社	朝日温海道路(北赤谷川)橋梁詳 細設計業務	羽越河川国道事務所
12	小川 篤	管理技術者	開発技建株式会社	R2新潟西道路橋梁予備設計業務	新潟国道事務所
13	奥村 稔	主任技術者	大日本コンサルタント株式 会社 北陸支社	令和2年度高瀬川左岸トンネル空 中電磁探査業務	千曲川河川事務所
14	木村 博幸	管理技術者	株式会社長建設計事務所	新潟運輸支局外1件(21)耐震改 修実施設計業務	営繕部
15	小松 勝彦	管理技術者	サンコーコンサルタント株式 会社 北陸支店	令和3年度千曲川下流部築堤実施 設計業務	千曲川河川事務所
16	澤 陽之	管理技術者	アジア航測株式会社 新潟 営業所	令和3年度登川流域砂防施設改築 設計検討業務	湯沢砂防事務所
17	高木 利光	管理技術者	八千代エンジニアリング株 式会社 北陸支店	R2・R3新潟海岸保全施設検討外 業務	信濃川下流河川事務所
18	武沢 直貴	管理技術者	株式会社日本海コンサルタ ント	令和2年度金沢河川国道道路詳細 設計その2業務	金沢河川国道事務所
19	武田 智弘	主任技術者	北陸コンサルタント株式会 社	令和3年度富山管内交通量観測業 務	富山河川国道事務所

令和3年度完成 令和4年度表彰

優良建設技術者(委託業務)[事務所長表彰] 全37名

	技術者名	委託業務 における役職	受注者名	業務名	事務所名
20	田中 康博	主任技術者	応用地質株式会社 金沢営業所	令和2年度甚之助谷地すべり地質調査業務	金沢河川国道事務所
21	田屋 祐樹	管理技術者	株式会社国土開発センター 技術開発研究所	令和3年度手取川・梯川水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務	金沢河川国道事務所
22	塚嶋 雅則	管理技術者	東京コンサルタンツ株式会社 新潟支店	令和2年度飯田川橋詳細設計業務	高田河川国道事務所
23	中野 雅子	管理技術者	株式会社エコロジーサイエンス	R3荒川水辺現地調査(河川環境基図作成)業務	羽越河川国道事務所
24	長山 孝彦	管理技術者	日本工営株式会社 北陸事務所	令和3年度弥陀ヶ原火山噴火緊急減災対策砂防計画検討業務	立山砂防事務所
25	野坂 徹	主任技術者	株式会社村尾地研	令和3年度中島本郷立体地質調査業務	富山河川国道事務所
26	八鳥 直哉	管理技術者	開発技建株式会社	令和3年度阿賀野川管内樋門詳細設計業務	阿賀野川河川事務所
27	花井 健太	担当技術者	株式会社エコー 北陸事務所	伏木富山港(伏木地区)外港整備計画検討業務	伏木富山港湾事務所
28	樋口 勲	管理技術者	株式会社エコロジーサイエンス	令和3年度信濃川地域連携事業企画検討外業務	信濃川河川事務所
29	福村 奈緒	管理技術者	開発技建株式会社	令和3年度長岡国道管内道路網計画検討業務	長岡国道事務所
30	辺見 聡	管理技術者	株式会社東京建設コンサルタント	令和2年度下新川海岸保全施設検討業務	黒部河川事務所
31	堀 裕和	管理技術者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	令和2・3年度湯沢砂防事務所管内希少猛禽類調査業務	湯沢砂防事務所
32	松村 徹	管理技術者	株式会社建設環境研究所 新潟支店	令和2・3年度八十里越環境調査・保全対策業務	長岡国道事務所
33	村松 広久	管理技術者	日本工営株式会社 北陸事務所	令和3年度石積砂防堰堤健全度評価及び利活用方針検討業務	神通川水系砂防事務所
34	山田 惣一郎	主任技術者	株式会社キタック	R2朝日温海道路地質調査検討業務	新潟国道事務所
35	吉田 圭佐	管理技術者	株式会社建設技術研究所	令和2年度来馬河原地区砂防施設詳細設計業務	松本砂防事務所
36	脇坂 哲也	管理技術者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	令和2年度国道41号片掛地区災害復旧対策検討設計業務	富山河川国道事務所
37	渡部 康祐	管理技術者	日本工営株式会社 新潟支店	令和2年度砂防インフラデータベースシステム構築検討業務	河川部

※敬称省略、技術者名五十音順

令和3年度完成 優良工事における令和4年度 下請負者【企業】表彰【局長表彰】全17件

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰受賞者 所在地	専門工事業	事務所名
1	妙高大橋架替舗装その2工事 (株式会社 加賀田組 新潟支店)	株式会社 草間組 新潟県上越市大字本道1791	土木工事業 とび・土工工事業	高田河川国道事務所
2	R3日東交通安全施設整備他工事 (株式会社NIPPO 北信越支店)	株式会社 レックス村上営業所 新潟県村上市小川478番地1	とび・土工工事業、塗 装工事業	羽越河川国道事務所
3	朝日温海道路(勝木地区)改良他工事 (株式会社 富樫組)	村上建設資材 株式会社 新潟県村上市羽下ヶ淵2073	とび・土工工事業	羽越河川国道事務所
4	大河津分水路掘削土処理(分水西部地区)その 2工事 (株式会社 曙建設)	有限会社 五十嵐重機建設 新潟県西蒲原郡弥彦村大字紛穴289-1	とび・土工工事業	信濃川河川事務所
5	信濃川下流東新潟地区河道掘削及び新光町や すらぎ堤その9外工事 (株式会社 福田組)	有限会社 瑞穂重機 新潟県新潟市北区濁川4020-1	とび・土工、しゅんせ つ 工事業	信濃川下流河川事務所
6	信濃川下流東新潟地区河道掘削及び新光町や すらぎ堤その9外工事 (株式会社 福田組)	株式会社 田村建設 新潟県新潟市西区四ツ郷屋字岩山3153-1	とび・土工 工事業	信濃川下流河川事務所
7	大石西山排水トンネル立坑他工事 (会津土建株式会社)	鉦研工業 株式会社 東京都豊島区高田2-17-22	とび・土工 工事業	阿賀野川河川事務所
8	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事 安藤ハザマ・植木特定建設工事共同企業体 (代表会社 株式会社安藤・間 北陸支店)	丸高建設 株式会社 新潟県柏崎市大字畔屋991-3	とび・土工工事業	長岡国道事務所
9	R2水原維持管内待避場整備工事 (福田道路株式会社 新潟本店)	株式会社 帆苅組 新潟県阿賀野市保田1111	とび・土工工事業 舗装工事業	新潟国道事務所
10	富山跨線橋補強その5工事 (株式会社高田組)	株式会社 アンビック 富山県富山市西荒屋614	とび・土工工事業	富山河川国道事務所
11	片掛橋下部その4工事 (朝日建設株式会社)	株式会社 角藤 長野県長野市南屋島515	とび・土工 工事業	富山河川国道事務所
12	五十里副離岸堤(No115)工事 (株式会社 飯作組)	株式会社 中元組 新潟県 長岡市 寺泊松沢町 9353番地14	とび・土工 工事業	黒部河川事務所
13	利賀ダム河床進入トンネル工事 (前田建設工業株式会社 北陸支店)	海道建設 株式会社 宮城県仙台市泉区南中山2-24-10	土木工事業	利賀ダム工事事務所
14	R1・2湯の国橋外橋梁維持工事 (酒井工業株式会社)	株式会社 デーロス・ジャパン 石川県金沢市間明町 2 丁目 70 番地	とび・土工工事業	金沢河川国道事務所
15	R2能越道 中道路その13工事 (株式会社 宮地組)	有限会社 小磯組 石川県輪島市堀町14-1-2	とび・土工工事業	金沢河川国道事務所
16	七ヶ巻護岸災害復旧工事 (藤森建設工業株式会社)	飯山土建株式会社 長野県飯山市大字下木島418	とび・土工、石	千曲川河川事務所
17	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事 (五洋建設株式会社 北陸支店)	株式会社 川武潜水興業 佐賀県藤津郡太良町大浦丙975-2	とび・土工工事業	新潟港湾・空港整備事務所

令和3年度完成 優良工事における令和4年度 下請負者【企業】表彰[事務所長表彰] 全16件

	優良工事 (元請負者)	下請負者表彰受賞者 所在地	専門工事業	事務所名
1	上沼道 米子地区軟弱地盤改良工事 (田中産業株式会社)	ライト工業株式会社 関越統括支店 新潟県新潟市中央区万代4-1-6 新潟あおばビル4階	とび・土工 工事業	高田河川国道事務所
2	高田管内道路維持作業 (北陸パブリックメンテナンス株式会社)	ハイウェイ・リバーメンテナンス株式会社 新潟県上越市大字四ヶ所170-22	とび・土工 工事業	高田河川国道事務所
3	塩殿護岸他災害復旧工事 丸運建設株式会社長岡支店	株式会社 大東 新潟県長岡市上条町745-1	土工 工事業	信濃川河川事務所
4	天神林地区護岸その2工事 (株式会社 新潟藤田組)	有限会社 ミツワ産資 新潟市西区流通センター4丁目1-4	とび・土工 工事業	信濃川下流河川事務所
5	阿賀野川下里地区河道掘削その8他工事 (株式会社坂詰組)	秋葉建設興業株式会社 新潟県新潟市秋葉区程島1962番地3	とび・土工 工事業	阿賀野川河川事務所
6	R2長岡維持管内道路修繕工事 (世紀東急工業(株)北陸支店)	株式会社 共立舗装 新潟県十日町市如来寺甲2422番地1	舗装工事業	長岡国道事務所
7	川口地区外道路施設整備工事 (株式会社 村山土建)	福田道路 株式会社 小出営業所 新潟県魚沼市小出島981-1	舗装工事業	長岡国道事務所
8	H28-31朝日温海道路1号トンネル工事 (鹿島・福田特定建設共同企業体)	横山工業株式会社 岐阜県可児市大森1530-2	とび・土木工事業	新潟国道事務所
9	阿賀野バイパス15工区改良その5工事 (株式会社 皆川組)	株式会社 国井組 新潟県阿賀野市寺中甲2815番地1	とび・土木工事業	新潟国道事務所
10	神通川・中神通護岸災害復旧その2工事 (株式会社婦中興業)	常南工業株式会社 富山県富山市馬瀬口868番地	とび、土工、石工	富山河川国道事務所
11	上荻生堤築堤護岸他工事 (大高建設 株式会社)	株式会社 黒部重機 富山県黒部市沓掛4359-2	とび・土木工事業	黒部河川事務所
12	R3 大谷斜面对策工事 株式会社林土木	株式会社藤原重機 富山県中新川郡上市町中開発1番地	とび・土工工事業	立山砂防事務所
13	浦川第9号砂防堰堤その2工事 (株式会社 北野)	株式会社 長屋組 長野県大町市大町3353-イ	とび・土工工事業	松本砂防事務所
14	金沢国税局業務センター室(仮称)(21)内部改修 その他工事 (株式会社丸西組)	株式会社タッセイ小松支店 石川県小松市平面町153-1	内装仕上工事業、熱 絶縁工事業	金沢営繕事務所
15	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設裏込工事 (若築建設株式会社 北陸支店)	株式会社 グリーン興発 新潟県新潟市北区すみれ野2丁目20-2	とび・土工工事業	新潟港湾・空港整備事務所
16	金沢港(大野地区)防波堤(西)(改良)築造工事 (その1) (加賀建設 株式会社)	株式会社 喜多組 石川県輪島市大野町鶴ヶ池48-8	とび・土工工事業	金沢港湾・空港整備事務所

令和3年度完成 優良工事における令和4年度 下請負者【専任技術者】表彰[局長表彰] 全15名

	優良工事	下請負者表彰 受賞専任技術者	専門工事業	事務所名
	(元請負者)			
1	妙高大橋架替舗装その2工事 (株式会社 加賀田組 新潟支店)	株式会社 草間組 大野 孝一	土木工事業 とび・土工事業	高田河川国道事務所
2	R3日東道交通安全施設整備他工事 (株式会社NIPPO 北信越支店)	株式会社 レックス村上営業所 小林 高平	とび・土工事業、 塗装工事業	羽越河川国道事務所
3	大河津分水路掘削土処理(分水西部地区)その 2工事 (株式会社 曙建設)	有限会社 五十嵐重機建設 設案一政	とび・土工 工事業	信濃川河川事務所
4	信濃川下流東新潟地区河道掘削及び新光町や すらぎ堤その9外工事 (株式会社 福田組)	有限会社 瑞穂重機 芹野 義丈	とび・土工、しゅん せつ 工事業	信濃川下流河川事務所
5	信濃川下流東新潟地区河道掘削及び新光町や すらぎ堤その9外工事 (株式会社 福田組)	株式会社 田村建設 武井 祐作	とび・土工 工事業	信濃川下流河川事務所
6	大石西山排水トンネル立坑他工事 (会津土建株式会社)	鉱研工業株式会社 山口純一	とび・土工 工事業	阿賀野川河川事務所
7	R2水原維持管内待避場整備工事 (福田道路株式会社 新潟本店)	株式会社 帆苅組 阿部 政祐	とび・土工工事業 舗装工事業	新潟国道事務所
8	富山跨線橋補強その5工事 (株式会社高田組)	株式会社 アンビック 庵 忠幸	とび・土工工事業	富山河川国道事務所
9	片掛橋下部その4工事 (朝日建設株式会社)	株式会社 角藤 山口 広暉	とび・土工工事業	富山河川国道事務所
10	五十里副離岸堤(No115)工事 (株式会社 飯作組)	株式会社 中元組 宮川 由雄	とび・土工 工事業	黒部河川事務所
11	利賀ダム河床進入トンネル工事 (前田建設工業株式会社 北陸支店)	海道建設 株式会社 大西 勝	土木工事業	利賀ダム工事事務所
12	R1・2湯の国橋外橋梁維持工事 (酒井工業株式会社)	株式会社 デーロス・ジャパン 薩川 曜一	とび・土工工事業	金沢河川国道事務所
13	R2能越道 中道路その13工事 (株式会社 宮地組)	有限会社 小磯組 小磯 三郎	とび・土工工事業	金沢河川国道事務所
14	七ヶ巻護岸災害復旧工事 (藤森建設工業株式会社)	飯山土建 株式会社 富井 寿也	とび・土工、石	千曲川河川事務所
15	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事 (五洋建設株式会社 北陸支店)	株式会社 川武潜水興業 江口 誠一郎	とび・土工工事業	新潟港湾・空港整備事務所

令和3年度完成 優良工事における令和4年度 下請負者【専任技術者】表彰[事務所長表彰] 全12名

	優良工事	下請負者表彰 受賞専任技術者	専門工事業	事務所名
	(元請負者)			
1	上沼道 米子地区軟弱地盤改良工事 (田中産業株式会社)	ライト工業株式会社 関越統括支店 宇鉄 一美	とび・土工 工事業	高田河川国道事務所
2	塩殿護岸他災害復旧工事 丸運建設株式会社長岡支店	株式会社 大東 森山 進	土工 工事業	信濃川河川事務所
3	天神林地区護岸その2工事 (株式会社 新潟藤田組)	有限会社 ミツワ産資 角田 正晴	とび・土工 工事業	信濃川下流河川事務所
4	阿賀野川下里地区河道掘削その8他工事 (株式会社坂詰組)	秋葉建設興業株式会社 五十嵐 一成	とび・土工 工事業	阿賀野川河川事務所
5	R2長岡維持管内道路修繕工事 (世紀東急工業(株)北陸支店)	株式会社 共立舗装 志田 幸夫	舗装工事業	長岡国道事務所
6	川口地区外道路施設整備工事 (株式会社 村山土建)	福田道路 株式会社 小出営業所 飯田 康之	舗装工事業	長岡国道事務所
7	H28-31朝日温海道路1号トンネル工事 (鹿島・福田特定建設共同企業体)	横山工業株式会社 三浦 一	とび・土木工事業	新潟国道事務所
8	神通川・中神通護岸災害復旧その2工事 (株式会社婦中興業)	常南工業株式会社 森元 康浩	とび、土工、石工	富山河川国道事務所
9	上荻生堤築堤護岸他工事 (大高建設 株式会社)	株式会社 黒部重機 高原 祐世	とび・土木工事業	黒部河川事務所
10	R3 大谷斜面对策工事 株式会社林土木	株式会社藤原重機 長谷川 功	とび・土木工事業	立山砂防事務所
11	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設裏込工事 (若築建設株式会社 北陸支店)	株式会社 グリーン興発 井越 龍介	とび・土工工事業	新潟港湾・空港整備事務所
12	金沢港(大野地区)防波堤(西)(改良)築造工事(その1) (加賀建設 株式会社)	株式会社 喜多組 山岸 茂礼	とび・土工工事業	金沢港湾・空港整備事務所

令和3年度完成 優良工事における令和4年度 下請負者【有能技能者】表彰[局長表彰] 全9名

	優良工事	下請負者表彰 受賞専任技術者	専門工事業	事務所名
	(元請負者)			
1	妙高大橋架替舗装その2工事 (株式会社 加賀田組 新潟支店)	岩澤建設 株式会社 長野支店 中川 敬士	舗装工事業	高田河川国道事務所
2	R3日東道交通安全施設整備他工事 (株式会社NIPPO 北信越支店)	株式会社レックス村上営業所 遠藤 竜太	とび・土工工事業、 塗装工事業	羽越河川国道事務所
3	大河津分水路掘削土処理(分水西部地区)その 2工事 (株式会社 曙建設)	有限会社 五十嵐重機建設 西沢 誠	とび・土工 工事業	信濃川河川事務所
4	大石西山排水トンネル立坑他工事 (会津土建株式会社)	鉦研工業 株式会社 倉岡 研一	とび・土工 工事業	阿賀野川河川事務所
5	R2水原維持管内待避場整備工事 (福田道路株式会社)	株式会社 帆苅組 渡邊 晃	とび・土木工事業、 舗装工事業	新潟国道事務所
6	片掛橋下部その4工事 (朝日建設株式会社)	株式会社 角藤 長谷川 雄基	とび・土工 工事業	富山河川国道事務所
7	五十里副離岸堤(No115)工事 (株式会社 飯作組)	株式会社 中元組 節田 利晴	とび・土工 工事業	黒部河川事務所
8	R2能越道 中道路その13工事 (株式会社 宮地組)	有限会社 小磯組 小磯 裕太郎	とび・土工工事業	金沢河川国道事務所
9	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事 (五洋建設株式会社 北陸支店)	株式会社 中元組 市村 真澄	とび・土工 工事業	新潟港湾・空港整備事務所

令和3年度完成 生産性向上技術活用表彰

令和3年度完成 生産性向上技術活用表彰			番号	1
受注者	東洋建設株式会社 北陸支店	事務所名	敦賀港湾事務所	
	支店長 伊藤 史朗	工期	(自) 令和3年2月12日 (至) 令和3年9月10日	
	石川県金沢市畝田東3-87	請負金額	349,140,000 円	
工事名	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(－14m)築造工事(その3)	工事場所	福井県敦賀市鞠山地先	
工事概要	本工事は、敦賀港鞠山南地区国際物流ターミナル整備事業における主要構成施設である岸壁(－14m)の基礎工、本体工、付工を施工するものである。 本工事の主要工種は、岸壁の本体部を構成する本体工:ケーソン据付(約2,220t/函)6函、90m)であるが、据付を行うケーソンは、前面及び側面にスリットを有する構造であることに加え、ケーソン片側にフーチングを有し、仮置場からの浮上、曳航、据付に際してのケーソン浮遊時には不安定となる要素を含む構造であるためケーソンの挙動を制御する高い施工技術が求められるものであった。 この条件下のなか、北陸地方整備局として初となる本体工における据付用ケーソンの位置と目標据付位置をリアルタイムに可視化する技術を用いて施工する、ICT活用モデル工事の取り組みを行った工事であり、NETIS登録自社技術であるケーソン据付システムを活用した起重機船併用方式での施工の他、基礎捨石マウンド施工にもICT技術を工夫活用し、工事全体を通じ作業効率・品質・安全性の向上に努めた。			
選定理由	本工事は北陸地方整備局として初となる本体工におけるICT活用モデル工事である。本工事では自社技術であるケーソン据付システム「函ナビ」を使用して施工。本技術は浮遊状態のケーソンの位置・挙動を自動追尾トータルステーションや二軸傾斜計のデータを用いてリアルタイムで可視化を可能とし、データを起重機船と連係させることで効率的なケーソン据付を行った。同システムは、ケーソン各マスへの注水管理も可視化及び自動化し、ケーソンの水平性確保をも一元的に管理することでより効率的・高精度な施工を実現した。また、本体工の外、基礎工における基礎捨石の投入等においてもICT技術を使用した位置誘導や施工管理を行うなど、各工種においてICT技術を活用した施工により本工事全般にわたって効率性を高め、生産性の向上に努めた。			

令和3年度完成 生産性向上技術活用表彰

令和3年度完成 生産性向上技術活用表彰			番号	2
受注者	日本サミコン株式会社 北陸支店	事務所名	長岡国道事務所	
	支店長 伊藤 宏	工期	(自) 令和2年3月24日 (至) 令和3年11月22日	
	新潟県新潟市中央区弁天橋1丁目8番23号	請負金額	134,860,000 円	
工事名	国道289号3号スノーシェルター上部工事	工事場所	新潟県三条市 塩野渚地先	
工事概要	本工事は国道289号八十里越の8号トンネルと9号トンネルの間に、冬期の風雪等による交通障害を防止するためのスノーシェルターを設置する工事である。 本工事は既設のトンネル間にスノーシェルターを設置するため、一部主桁を中埋め架設という類を見ない工法で施工する必要があった。 現場条件・使用部材・重機を忠実に3D化して施工検討し、さらには施工のシミュレーションを行い、的確で安全に工事を完成させたものである。 ・PCスノーシェルター上部工L=33.0m ・部材製作工・架設工N=15組 ・防水工L=421m ・後打ち工 V=12m ³ ・スノーシェルター付属物工N=1式			
選定理由	今回の施工はスノーシェルターの中埋め架設という類を見ない工法であったが、現場条件・使用部材・重機を忠実に3D化したことにより、縦断勾配での主桁の動きを把握、明確化した。これにより、作業員が事前に危険箇所の留意点や作業手順を把握し、効率よく的確で安全に架設作業を完了する事ができたものであり、今回の取り組みは有効性が高い。 また、3D動画を制作したことで、施工手順・懸念箇所の検証・主桁の細部にわたる動きを把握する事ができ、動画をもとに作業員の施工イメージおよび作業手順が明確になったため、工事用道路を日中時間帯のみ(9時～16時)の規制時間内で施工ができた。 安全面でも危険箇所を事前に共有・対策することにより安全に作業することができた。			
別添-23				

令和3年度完成 生産性向上技術活用表彰			番号	3
受注者	株式会社 廣瀬	事務所名	信濃川河川事務所	
	代表取締役 廣瀬 徳男	工期	(自) 令和3年3月26日 (至) 令和4年3月24日	
	新潟県新潟市西区善久823	請負金額	295,086,000 円	
工事名	大河津分水路山地部掘削その14工事	工事場所	新潟県長岡市 寺泊薮田地先	
工事概要	本工事は大河津分水路改築工事に於いて、「洪水処理能力の不足」「施設の老朽化」「河床低下による構造物の安定性低下」を改善する対策として、河口左岸山地部を58,940m3掘削し、他工事への有効利用土砂として運搬した工事である。 土工の施工に於いてICT建機から得られる情報(アズビルドデータ)やドローン、LSを活用して、現場のデジタルツインを創り出すことで、現場のDX化を進め、かつシミュレーション技術も導入し手戻り防止を図るなどの生産性向上を図った。又、受発注者の監督・検査業務効率化のため、遠隔臨場を積極的に取入れ、完成検査に於いてもWeb検査を実施し、現場出来形測定をVR技術を用いた仮想空間内での3次元計測データとGNSSローバーを用いた現地計測データとの検証を実施し、完成検査時のWeb検査試行を行った。			
選定理由	CIMモデルにICT施工情報を融合させたデジタルツインを構築し、関係者間の情報連携や施工中の検討に活用し生産性の向上を推進した。 施工前は施工シミュレーションアプリを利用し土砂運搬計画の見える化を図り、施工中は運行管理システムとペイロードメーターをマッチングさせる事で掘削土の荷下ろし先とも時系列で融合させる4D施工管理を実現した。この際に、土砂の掘削・運搬情報を属性化したり土質データを3D構築し結びつける事で工程全体のデジタル化を促進した。(何時、何処に、どれだけの量を、安全に運搬したというデータが残されている)併せて完成検査では、デジタルツイン上の現場にVR技術を組み合わせる事で、VRを用いた実地検査を試行するという新たな建設DXに向けた様々な取り組みにチャレンジ戴けた事を評価する。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	1
受注者	会津土建株式会社	事務所名	阿賀野川河川事務所	
	取締役社長 管家 洋一	工期	(自) 令和3年1月26日 (至) 令和4年3月25日	
	福島県会津若松市追手町5番36号	請負金額	347,050,000 円	
工事名	大石西山排水トンネル立坑他工事	工事場所	福島県耶麻郡西会津町 新郷大字豊洲地先	
工事概要	本工事は、福島県耶麻郡西会津町の滝坂地すべり防止区域において、排水トンネルの内部から非常時に地上に脱出する立坑を設ける工事である。また、本工事は設計段階から施工者が参画する技術提案・交渉方式(ETI)を採用した工事である。 地盤改良 一式 集水井(深礎掘削工法)Φ3.5m L=23m 立坑掘削(レイズボーリング工法※)Φ1.75m L=32m 鋼管建込L=33.5m ※地上に設置した掘削機のロッドにつながったリーミングビットをトンネル内から地上に向かって引上げながら回転させて削坑する			
選定理由	大石西山排水トンネルの立坑工事は、施工実績が乏しい地質リスクのある砂層と断層が存在する地すべり帯を貫通するため、当初計画の掘削方法では、施工中に坑壁が崩壊する懸念があった。 そこで施工の安全性及び確実性を高めるため、設計段階から施工者が参画する技術提案・交渉方式(ETI方式)を導入し、施工者の専門的なノウハウから、想定されるリスクに対して最小限となる掘削方法の見直しの技術提案を設計に反映させた。さらに地すべり帯以外にも細かい亀裂が多い地盤があることが判ったことから地盤改良も提案した。 施工時には、坑壁が崩れないよう入念に管理を行い、また地盤改良の効果を慎重に確認し、トラブルなく無事故で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	2
受注者	あおみ建設株式会社 北陸支店	事務所名	伏木富山港湾事務所	
	支店長 早坂 浩太郎	工期	(自) 令和2年7月10日 (至) 令和3年5月31日	
	新潟県新潟市中央区東大通二丁目2番18号	請負金額	267,630,000 円	
工事名	伏木富山港(新湊地区)岸壁(-14m)(中央2号) (改良)築造工事(その2)	工事場所	富山県射水市 奈呉の江地先	
工事概要	本工事は、伏木富山港(新湊地区)中央ふ頭におけるふ頭再編整備事業の一環として、中央2号岸壁を増深改良するものであり、主に岸壁の本体工及び裏埋工を施工する工事である。 ・本体工111.7m(控鋼管杭打設65本(φ700mm・Lg=12m)・4本(φ800mm・Lg=13m)、腹起材取付109m、タイ材取付67組、タイロッド取付1組、控上部コンクリート132㎡) ・裏埋工128.4m(軽量混合処理土2,145㎡、裏埋砕石6,677㎡(RC-40)、軽量盛土1,257㎡、ほか1式)			
選定理由	本工事は、隣接岸壁が供用中のため船舶入出港、荷役作業及び既設構造物に配慮すると共に、岸壁本体構造に応力を確実に分担・伝達させるための控工及び裏埋工の施工であることから、精度の高い施工管理と構造物の品質確保が求められた。 裏埋投入管理システムの導入や新技術の活用、施工方法及び品質管理方法を工夫し求められた品質が確保されたほか、綿密な作業手順ときめ細かな関係者調整により、周囲の安全にも十分配慮しつつ無事故無災害で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	3
受注者	株式会社 曙建設	事務所名	信濃川河川事務所	
	代表取締役 廣瀬 雄一	工期	(自) 令和2年8月20日 (至) 令和4年2月10日	
	新潟県長岡市干場2丁目17番9号	請負金額	277,530,000 円	
工事名	大河津分水路掘削土処理(分水西部地区)その2工事	工事場所	新潟県燕市新堀他地先	
工事概要	本工事は、大河津分水路改修事業”令和の大改修”による河道拡幅に伴い、山地掘削された土砂を分水西部地区の土地改良事業(圃場整備)の事業用地において受入れ、盤上げ(敷き均し、締め固め)を行う工事である。 本工事の主な内容は以下のとおりである。 ・河川土工 盛土(ICT) 216,000m3 ・島崎川用水路工(BFB等＝596m設置、撤去工1式) ・島崎川排水機場外構(側溝工139m、配管トラフ46m、吐出管基礎工1式 配管・配線工 地中配管 1,188m、屋内防爆処理 509m)			
選定理由	関連改修事業(約10工事)の掘削土216,000m3を受入れ、約25haの圃場の盤上げを行う工事であった。各工事から日々搬入される土砂は土質・土量が様々であり、常に各工事と調整し「搬入土管理表」で一元管理し所定の品質を確保しながら事業の進捗を妨げないよう受入れを行った。また、現地は軟弱地盤であることから、安定したトラフィカビリチを得ながら基盤の崩壊を防止するために、まき出し厚を定め試験施工により確認し安定した施工を確保した。 さらに、区画毎の盛土計画に従って受入れ土量が決まることから、その都度3D測量で出来形管理を効率的に行い所定の性能を確保した。 なお、地元学生をインターンシップに受け入れICT用いたデータ処理を体験させることで、新たな建設業の魅力を伝え担い手確保に貢献した。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	4
受注者	朝日建設株式会社	事務所名	富山河川国道事務所	
	代表取締役 林 和夫	工 期	(自) 令和2年3月25日 (至) 令和3年12月20日	
	富山県富山市安住町7番12号	請負金額	1,166,000,000 円	
工 事 名	片掛橋下部その4工事	工事場所	富山県富山市伏木地先	
工事概要	本工事は、国道41号猪谷楡原道路事業区間内である富山市片掛地先において、令和2年4月10日に発生した法面崩落災害の対策工事であり、「国道41号片掛地区法面崩落対策検討委員会」で示された法面恒久対策基本方針に基づく法面对策工のうち、抑止杭工（鋼管杭）を施工する工事である。 ・抑止杭工（鋼管杭） 49本（上段：33本、下段：16本） ・構造物撤去工 1式 ・仮設工 1式			
選定理由	・当初計画では令和3年11月から応急組立橋撤去を含む国道41号の復旧工事に着手することとなっていたことから、それまでに鋼管抑止杭の施工を完了させる必要があった。このため本工事において、崩落の危険性のある急峻な斜面上でも施工可能な「ジャイロプレス工法」を採用し、工程短縮を図るとともに、NETIS登録技術「インプラントNAVI」の活用や先行削孔杭の施工、雨天時でも鋼管溶接を行うために仮囲いを設置する等の様々な創意工夫を実施した。また、法面上段部は昼夜2班体制とする等、難易度の高い工事であったが当初計画通りに完成させた。 ・近隣住民とは、工事チラシ配布や地域行事への積極的な参加を通じて工事へ理解を深めてもらい、工事で使用する水の水源に用水を使用させてもらう等、終始良好な関係を構築した。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	5
受注者	加賀建設株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所	
	代表取締役 鶴山 雄一	工期	(自) 令和3年4月13日 (至) 令和3年11月30日	
	石川県金沢市金石西1丁目2番10号	請負金額	254,331,000 円	
工事名	R3小松人工リーフ据付他工事	工事場所	石川県小松市草野町、 白山市蓮池町地先、 白山市徳光町地先	
工事概要	本工事は小松工区において、高波から背後地を守る人工リーフの築造工事、美川工区において、塩害による鋼材の腐食、コンクリートの剥落が著しい橋梁の補修工事、松任工区において、高波による洗掘、裏込石の吸出しを受けた大型離岸堤の洗掘防止対策工事を行うものである。 【小松工区】海域堤防 施工延長L=64.1m 【美川工区】橋梁保全工事 ひび割れ補修工 L=131.3m 断面修復工 V=5.87m3 表面含浸工 A=364m2 【松任工区】海域堤防 被覆石 V=676m3 間詰コンクリート V=13m3			
選定理由	本工事は小松工区、美川工区と施工箇所が点在する工事であり、小松工区は本工事の他にブロック製作工事、養浜工事も同時に施工しており、業者間の工程調整を綿密に行うとともに、波浪や濁りの発生による施工不可能日が多い状況のなか、海象予報の早期把握による的確な作業可否判断と、自社作業台船を駆使した様々な創意工夫により、限られた施工可能日に安全かつ、効率的に工事を進捗させ、工期内に無事故無災害で工事を完成させた。 橋梁補修工事では、通行者が多い自転車道上での作業において、案内板・交通誘導員の設置、舗装工事の夜間シフトにより、クレーンゼロで工事を完成させた。 また、松任工区において高波による洗掘、裏込石の吸出しを受けた大型離岸堤の洗掘防止対策工事を施工期間が制約される中で完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	6
受注者	株式会社加賀田組 新潟支店	事務所名	高田河川国道事務所	
	常務執行役員支店長 金子 文信	工期	(自) 令和3年2月9日 (至) 令和4年3月18日	
	新潟県新潟市中央区万代4-5-15	請負金額	329,065,000 円	
工事名	妙高大橋架替舗装その2工事	工事場所	新潟県妙高市二俣から坂口新田地先	
工事概要	本工事は、国道18号妙高大橋架替事業に伴う付替道路及び新橋の舗装工事である。 道路土工 一式 舗装工 A=19,000m2 排水構造物工 L=710m 縁石工 L=750m 踏掛版工 一式 防護柵工 L=510m 情報BOX工 L=580m			
選定理由	本工事は、国道18号妙高大橋架替事業に伴う付替道路及び新橋の舗装工事である。妙高大橋は建設後50年を経過し、2009年の橋梁補修工事においてPCケーブルの破断が確認され、監視強化や特殊車両通行規制措置などの対策を講じているが、新橋への早期の交通切替えが必要な箇所である。 このような状況のなか、工期短縮や施工時の現道交通への影響の課題について、交通規制を伴う横断測量を歩道からのレーザープロファイラを活用することで早期の交通切り替えを実施し、事故なく工事を完成させた。また、既設妙高大橋の劣化状況を踏まえ、橋梁の長寿命化を目的とした長期保持可能な塗膜防水や、ひび割れ・浸透防止可能な特殊ポリマー改質アスファルト合材について検討及び施工を行うなど工夫した。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	7
受注者	川瀬建設株式会社	事務所名	松本砂防事務所	
	代表取締役 川瀬 雄一	工期	(自) 令和3年3月30日 (至) 令和4年3月10日	
	長野県松本市奈川2327番地	請負金額	120,230,000 円	
工事名	黒川渡法面対策工その2工事	工事場所	長野県松本市奈川 黒川渡地先	
工事概要	本工事は、松本市奈川黒川渡地先において発生した法面崩落個所の復旧工事であり、急傾斜な高所法面において鉄筋挿入法砕工を行うものである。 主な施工内容は、次のとおりである。 1.掘削工(土工) 高所法面掘削機(RCM-06使用含む) V=1, 600m3 2.吹付砕工 F-300-2.0×2.0、砕内植生基材 A=450m2 3.鉄筋挿入工 SD345 D19 L=3.0m/2.0m N=95本 4.仮設工 ケーブルクレーン 1式			
選定理由	本工事は、急傾斜地における高所での法面処理工事である。崩壊法面下部には河川、近くに住宅がある現場条件のため、崩落法面下部に大型土嚢の設置により河川への崩落土の流出を防止し、住宅地側にはフェンスを設置することにより落石防止の安全対策を施した。法面掘削では、法面での作業性に優れたロッククライミングマシンによる工法を提案し、資機材の運搬ではモノレールに代わりケーブルクレーンを提案した。よって現場条件が厳しく限られた工期で実施せざるを得ない当該現場において無事工事を完了した。また、法面の監視は、スマートフォンと連携した監視カメラと無線式傾斜監視システムを用い、24時間の状況体制確保と現場休工時の確認を容易にした。 当該工事の取り組みが他工事に比べて特に優秀であった。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	8
受注者	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事 安藤ハザマ・植木 特定建設工事共同企業体 (代表者) 株式会社 安藤・間 北陸支店 執行役員 支店長 清水 公 新潟市中央区東万代町1番22号風間ビル (構成員) 株式会社安藤・間 北陸支店 株式会社植木組	事務所名	長岡国道事務所	
		工期	(自) 平成29年12月2日 (至) 令和3年9月30日	
		請負金額	6,297,108,000 円	
工事名	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事	工事場所	新潟県柏崎市剣野地先 ～鯨波地先	
工事概要	本工事は、国道8号柏崎バイパス事業のうち、柏崎市剣野地先から鯨波地先における柏崎トンネル(仮称)の施工を行うもので、主な工種は以下のとおり。 ・ トンネル工(掘削工、インバート工、覆工) L=1,112m ・ 坑門工 2箇所(明り巻 L=16m)			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	9
受注者	五洋建設株式会社 北陸支店	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所	
	支店長 東峰 裕之	工期	(自) 令和3年3月17日 (至) 令和3年11月30日	
	新潟県新潟市中央区東大通一丁目2番25号	請負金額	515,346,383 円	
工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事	工事場所	新潟県新潟市中央区西船見町地先	
工事概要	本工事は、新潟港海岸(西海岸地区)護岸の養浜工を施工するものである。 ・養浜工 554.3m(捨石(200～500kg/個)1,580m3、被覆石(1,000kg/個)1,391m3、被覆石(2,000kg/個)1,688m3、捨石(礫養浜)(30～200kg/個)17,055m3、捨石(礫養浜)(200～500kg/個)3,528m3)			
選定理由	本工事は、新潟港海岸西海岸地区において礫養浜及び被覆石(2,000kg/個、1,000kg/個)を施工するものであるが、礫養浜の施工場所は過去に消波ブロックで離岸堤が構築された場所であり、起重機船入域時は離岸堤や縦堤浅瀬部との接触・座礁に細心の注意を払わなければ行けない場所であった。また、被覆石の投入区域は、礫養浜の断面が完成している区域であったことから、水深が2～3mと浅く、起重機船が満船状態では入域出来ない状態であった。しかしながら、起重機船の選定・配置などの工夫を図りつつ、工期限内に無事故で工事を完成させ、優秀な成績を収めた。 また、現場代理人は、新潟港工事安全対策協議会会長として協議会を取りまとめ、協議会活動に積極的に取り組んだ。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	10
受注者	株式会社高田組	事務所名	富山河川国道事務所	
	代表取締役 堂口 隆介	工期	(自) 令和2年9月17日 (至) 令和3年9月24日	
	富山県富山市宝町一丁目1番7号	請負金額	372,020,000 円	
工事名	富山跨線橋補強その5工事	工事場所	富山県富山市飯野地先	
工事概要	本工事は、一般国道8号豊田新屋立体事業において、あいの風とやま鉄道等を横架する富山跨線橋の橋脚(P1)の補強工事である。 ・場所打ち杭工(TBH工法) 杭径1.0m 杭長56～57m 16本 ・橋脚躯体工 既設躯体研り 1式、コンクリート削孔工 1式、アンカー挿入工 1式、鉄筋組立工 37t、 コンクリート工 258m3			
選定理由	本工事は、供用中の富山跨線橋の桁下空間(桁下約4.5m)において杭長50mを超える場所打ち杭を施工するものである。施工にあたっては鉄筋かごの継ぎ手処理を繰り返し行うことから、入念に事前調査を行い、当該現場条件に即した施工計画を立案の上、杭の鉛直度管理や孔壁の安定確保等の出来形・品質管理を高い精度で実施した。また、鉄筋かご建込みに用いる架台治具の形状を工夫し、施工効率を高める等、創意工夫の取り組みも顕著であり、難易度の高い工事であったが無事故で工期限内に完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	11
受注者	中越興業株式会社	事務所名	立山砂防事務所	
	代表取締役 山下 博	工期	(自) 令和3年3月9日 (至) 令和3年11月5日	
	富山県南砺市野口800番地	請負金額	188,672,000 円	
工事名	R3 湯川第15号砂防堰堤工事	工事場所	富山県富山市有峰地先、富山県中新川郡立山町芦峯寺地先	
工事概要	本工事は、常願寺川のカルデラ上流部を流れる湯川において、河床堆積物流出防止及び溪岸崩壊抑制、流出土砂調整等を目的に4期の砂防堰堤群(第13号～第16号)の建設が計画されており、本工事は、その内、湯川第15号砂防堰堤を施工する工事である。 【砂防堰堤】 ・砂防土工 1式 ・コンクリート堰堤工 V=1,195m³ ・工事用道路工 1式 ・仮設工 1式			
選定理由	・本工事の施工箇所は、脆弱な崩壊堆積物が多量に堆積し、少量の降雨でも土石流や土砂崩壊等の発生が危惧され、且つ落石の危険性が伴うなど、非常に厳しい現場条件である。作業期間は、5月下旬から10月下旬までの約5ヶ月と限られ、生活は閉鎖された山間僻地で合宿しながらの工事である。 本工事は、立山カルデラ内を流れる湯川の上流部において、他工事でも使用する工事用道路が隣接し、非常に限られた狭隘な施工箇所という条件のなか、ICTを用いた砂防及び工事用道路土工や、TSを用いた出来高管理による安全性、生産性の向上を図るなど、現場条件に即した創意工夫に取り組み、工事用道路付替による他工事への影響もなく、限られた工期内で無事故で完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	12
受注者	株式会社富樫組	事務所名	羽越河川国道事務所	
	代表取締役 富樫 隆教	工期	(自) 令和3年3月25日 (至) 令和4年3月16日	
	新潟県村上市仲間町字一枚下り639-11	請負金額	377,630,000 円	
工事名	朝日温海道路(勝木地区)改良他工事	工事場所	新潟県村上市勝木地先ほか	
工事概要	・本工事は、朝日温海道路事業の工事として、道路改良を行う工事である。勝木地先では地盤改良工、立島地先では路体盛土63,600m3を施工する工事である。 【勝木工区】 地盤改良工8,310m3 【立島工区】 路体盛土工63,600m3 法面整形工5,990m2 プレキャスト擁壁工1式 排水構造物工1式			
選定理由	・本工事は、朝日温海道路事業の工事として、道路改良を行う工事である。当該現場は、周辺住民に対する騒音対策、ダンプ運搬時における安全性の確保等が課題としてあったが、土砂積込み時における合図方法の工夫、ダンプ搬入路上の敷鉄板のスリップ防止の工夫等を行いながら、無事故で適切に工事を完成させた。地域貢献として、地元の中高生を対象とした職場体験の実施、また用排水路の清掃活動を精力的に取り組んだところ、地元から御礼状を頂いた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	13
受 注 者	株式会社NIPPO 北信越支店	事務所名	羽越河川国道事務所	
	執行役員支店長 日高 真吾	工 期	(自) 令和3年9月2日 (至) 令和4年1月27日	
	新潟県新潟市中央区区米山5丁目11番21号	請負金額	178,420,000 円	
工 事 名	R3日東道交通安全施設整備他工事	工事場所	新潟県村上市南新保 ～牧目地先	
工事概要	・本工事は、日本海東北自動車道の南新保～牧目地先において痛んだ舗装を切削オーバーレイにより補修し、車線逸脱防止のための緩衝型のワイヤロープ式防護柵及び車線逸脱の警告するランブルストリップを設置するものである。 ・舗装工 1式、防護柵工 1式、区画線工 1式、構造物撤去工 1式			
選定理由	・本工事は、予定期間の夜間に交通規制(通行止め)を実施して行う集中工事で、複数の他工事の施工が同時に行われたが、他工事等との調整を図り、遅延なく無事故・無災害で工事を完成させた。また、作業時間が定められ、降雪前に施工を完成させるため、施工方法を工夫するなど施工時間短縮にも努め、開放時間を厳守し、予定より早く工事を終え通行止め期間を短縮した。また、支柱打込時の騒音や既存舗装面への破砕物や粉塵の飛散の防止対策も十分行い、周辺住民や道路利用者からの苦情もなく完了した。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	14
受注者	株式会社飯作組	事務所名	黒部河川事務所	
	代表取締役 沼田 眞保	工期	(自) 令和3年3月19日 (至) 令和3年10月29日	
	富山県下新川郡入善町五十里250番地	請負金額	210,540,000 円	
工事名	五十里副離岸堤(No115)工事	工事場所	富山県下新川郡入善町五十里地先	
工事概要	本工事は、下新川海岸における越波対策の一環として、下新川郡入善町五十里(No115)地先において副離岸堤の新設施工を行うものである。主な施工内容は以下のとおりである。 海域堤基礎工 捨石工 捨石(海上):4,735m3、捨石均し工:3,320m2 洗掘防止工 被覆・根固ブロック:180個、アスファルトマット:1,946m2 海域堤本体工 本体ブロック運搬・据付:277個 付属物設置工 藻場試験施工工 藻場礁設置 2個 仮設工 1式			
選定理由	下新川海岸における海上工事は、風浪等により作業期間が限られるとともに、本工事はその他海上2工事(園家・五十里地区副離岸堤工事)とのブロック積出時期等の工程調整が課題であった。そのため他工事との密な情報共有と工程調整を行う等の取り組みを行った。 併せてICT技術の活用により、大幅な工程短縮・人員削減を実現するとともに、出来形管理における精度向上や作業の安全性向上を図り、無事故無災害で工期内に工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	15
受注者	株式会社 福田組	事務所名	信濃川下流河川事務所	
	代表取締役 荒明 正紀	工期	(自) 令和2年4月21日 (至) 令和3年5月24日	
	新潟県新潟市中央区一番堀通3番地10	請負金額	555,940,000 円	
工事名	信濃川下流東新潟地区河道掘削及び新光町やすらぎ堤その9外工事	工事場所	新潟市中央区東新潟地区(新光町地先)	
工事概要	本工事は、信濃川本川下流における河道掘削及びやすらぎ堤の延伸工事である。 ・浚渫工 17,000m3 ・河川土工 一式 ・地盤改良工 改良長16.0m 222本、改良長11.7m 460本、改良長10.0m 19本 ・矢板護岸工 一式 ・根固工 1,242m2 ・構造物撤去工 一式 ・仮設工 一式 ・樋門樋管本体工 一式 ・構造物撤去工(樋門樋管) 一式 ・配電線設備工 一式 ・仮設工(樋門樋管) 一式 ・自動開閉ゲート工 一式			
選定理由	施工箇所の背後には、新潟県庁が隣接している他、近隣には新潟中央病院や保育園があり、施工にあたっては、騒音や振動に対する配慮が必要であった。また、工事において、支障となる県庁からの雨水排水樋管の改築にあたっては、排水樋管を供用しつつ新設した樋門へ接続する必要があったため、天候等に注意しながら施工を行った。また河道掘削を行う箇所は、ウォーターシャトルや漁船が航行しており浚渫船との接触事故に注意する必要があった。 そのような施工環境のもと、病院や地元住民からの苦情等もなく、無事工期限内に工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	16
受 注 者	福田道路株式会社 新潟本店	事務所名	新潟国道事務所	
	執行役員本店長 山田 和司	工 期	(自) 令和2年12月25日 (至) 令和3年12月27日	
	新潟県新潟市中央区川岸町一丁目53番地1	請負金額	383,625,000 円	
工 事 名	R2水原維持管内待避所整備工事	工事場所	新潟県東蒲原郡阿賀町野村地先	
工事概要	本工事は、国道49号新潟県東蒲原郡阿賀町野村地内の待避所の整備工事である。 ・道路土工 掘削工(表土含む)5,820m ³ ・道路土工 盛土工 3,510m ³ ・地盤改良工 12,370m ² ・上層路盤工 12,400m ² ・コンクリート舗装工 10,800m ² ・アスファルト舗装工 1式 ・排水構造物工 1式 ・道路照明施設工 1式 ・構造物撤去工 1式			
選定理由	本工事は、縦断横断勾配のある広範囲な現場で、路床改良工事から舗装工事までを行う工事である。 現場では、用水路の切り回し、地盤改良の増工、山からの湧水、支障物件など、工事工程に支障が生じる事象が多々あったが、技術提案を積極的に行い降雪期前に工事を完成させた。 また、TS(トータルステーション)を使用した施工管理、3D-MCグレーダを使用した路盤工、スリップフォーム工法(3D-MC)を用いたコンクリート舗装工といったICT施工やICT講習会など、情報化施工にも積極的に取り組み、生産性向上を図るとともに、地元高校生を招いての見学会や、要望の聞き取り、工事広報誌の配布や地域行事の参加などの地元活動を積極的に行い、担い手確保の取り組みや、建設業のイメージアップに貢献した。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	17
受注者	藤森建設工業株式会社	事務所名	千曲川河川事務所	
	代表取締役社長 須藤 元祐	工期	(自) 令和2年3月26日 (至) 令和4年3月31日	
	長野県長野市三輪6丁目7番6号	請負金額	918,390,000 円	
工事名	七ヶ巻護岸災害復旧工事	工事場所	長野県下高井郡野沢温泉村七ヶ巻地先	
工事概要	本工事は、令和元年東日本台風に伴う出水により被災した長野県管理区間内の河岸に対し、長野県知事の要請に基づき権限代行により特定河川工事として実施した災害復旧工事であり、施工延長約250mにわたり法覆護岸工、根固工を設置し、更には令和3年8月豪雨に伴う出水を受け法覆護岸工、根固工の補強を行ったものである。本施工箇所はダムの湛水域に位置し、水深4m以上での大型連節ブロック敷設、袋詰め玉石・根固めブロック設置を行うとともに、冬季には最大積雪深が3mに及ぶ厳しい施工環境の下、護岸の復旧を行った工事である。			
選定理由	ダム湛水域の環境下にあつて法長約10mの連節ブロックを水中敷設するにあたり、ICTによる水中法面整形、水面上の法面に敷設した敷鉄板上に組み上げた連節ブロックを均等な力が加わるよう製作した治具により水中に精度よく設置する工夫や、袋詰め玉石などの設置にあたって、沈設位置に座標を与え自動追尾にて水中作業を可視化して偏りなく敷設するなど水中作業の精度を高める施工を行うとともに、追加で生じた対策では、豪雪地域での根固工設置にあたり工期内に完成させるため除雪作業により遅延を招かないよう、集中的にブロック設置作業を行うよう施工上の工夫に取り組んだ上で、技術的難易度が非常に高いことから長野県知事の要請に基づく特定河川工事を高い技術力の下に完成させ、住民の安全・安心に特に貢献した。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	18
受注者	株式会社文明屋	事務所名	湯沢砂防事務所	
	代表取締役 大野 康	工期	(自) 令和3年7月1日 (至) 令和4年3月31日	
	新潟県南魚沼市湯沢町大字三国650-1	請負金額	245,300,000 円	
工事名	魚野川下流護岸外工事	工事場所	新潟県南魚沼郡湯沢町土樽地先	
工事概要	魚野川上流部は、度重なる降雨等による出水により河岸浸食を受け、従前より対策工事を施工してきたものの、当該区間においては未対策であり、周辺は観光地であることから背後地に遊歩道が計画され、早急に渓流保全工として護岸対策が必要なことから、背後地の安全・安心を確保するため、渓流保全工として護岸工224mを施工した。			
選定理由	本工事は、魚野川上流部の右岸において渓流保全工として護岸工を施工する工事である。本工事の施工にあたって、背後には生活道路が近接し、作業ヤードが狭小な上に、概略・概数の当初発注から地元との協議を積み重ね、近隣の巨石を採取・集積して自然石護岸の施工に至った。このため、設計協議や計画流量との整合に時間を要し、工事開始に遅れが生じたが、積極的に作業の効率化に取り組むことで工事を年度内の工期で完成させたものである。また、地域貢献にも積極的に取り組み、円滑に工事を完成させたものである。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	19
受 注 者	前田建設工業株式会社 北陸支店	事務所名	利賀ダム工事事務所	
	執行役員支店長 安西 忠信	工 期	(自) 平成30年9月26日 (至) 令和3年11月30日	
	富山県富山市牛島町18番7号	請負金額	1,095,768,000 円	
工 事 名	利賀ダム河床進入トンネル工事	工事場所	富山県南砺市利賀村草嶺地先	
工事概要	本工事は、ダム本体工事などを行うために、河床へ降りるための進入路トンネルを構築するものである。 ・トンネル工(掘削・支保) : 河床進入トンネル 334m+林道連絡トンネル 24m ・掘削補助工(注入式フォアボーリング) : 1式 ・インバート工(インバートコンクリート吹付) : 1式 ・舗装工(コンクリート舗装) : 2,500m ² ・仮設工 : トンネル仮設備 1式、仮設構台 1式、吐口部造成ヤード整備 1式			
選定理由	本工事は、ダム本体事業のクリティカル工事にあたり工程確保が重要課題であった。急峻なV字谷の地形に仮設構台を設置し、その仮設構台から河床へ降りるためのトンネルを構築するものであり、狭隘な作業環境に加え、トンネルは急勾配・急曲線で計画されていた。トンネル掘削作業は、事前に作成した3Dモデルや地下水情報化施工を活用し、安全で効率的な施工方法を提案しながら工事を進めたことで計画どおりにトンネルを完成させた。トンネル完成後には、一部変更指示により追加された河床部における転流工吐口部のヤード造成に対して、豪雨に伴う河川増水により工期内完成が困難な状況に見舞われたが、工程を短縮するための方策や河川増水にも耐えられる構造を創意工夫をもって提案し、工期内に無事故で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良工事 [局長表彰]			番号	20
受注者	株式会社 宮地組	事務所名	金沢河川国道事務所	
	代表取締役 笠田 健治	工期	(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日	
	石川県輪島市河井町6部35番地	請負金額	198,055,000 円	
工事名	R2能越道 中道路その13工事	工事場所	石川県輪島市 三井町中地先	
工事概要	本工事は、能越自動車道「輪島道路」の輪島市三井町中～長沢地区においてICTを活用した道路改良工事である。 主な工事内容は、以下のとおり。 ①道路土工 堀削工 V=3,170m ³ 、路体盛土工 V=10,860m ³ 、路床盛土 V=410m ³ ②地盤改良工 自走式土質改良工 V=7,940m ³ 、土質改良工 V=660m ³ ③法面工 植生工 A=2,210m ² 、法枠工 A=881m ² 、鉄筋挿入工 L=1,370m ④排水構造物工 1式 ⑤舗装工 1式			
選定理由	本工事に隣接する工事があり、工事用道路と施工ヤードが重複する箇所や、狭隘な箇所の盛土があり、輻輳する関係工事や現場特性を十分理解し、ICTの活用や現場条件に即した創意工夫や騒音対策、稀少猛禽類に対する環境対策を適切に実施した。 また、土砂の場外搬出に際し、地域住民と工事連絡会の調整やとりまとめ、現場見学会やインターンシップの受け入れ、ICT施工の更なる技術向上と人材育成工事にも取り組み、地域の除草の地域貢献に関しても中心的に活動するなど、円滑に工事を進め無事故で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良維持修繕工事〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]			番号	1
受 注 者	株式会社 笠原建設	事務所名	高田河川国道事務所	
	代表取締役 鈴木 秀城	工 期	(自) 令和2年3月11日 (至) 令和3年12月28日	
	新潟県糸魚川市大字能生1155番地6	請負金額	324,478,000 円	
工 事 名	令和元年度糸魚川管内構造物補修工事	工事場所	糸魚川国道維持出張所 管内	
工事概要	本工事は国道8号における三段滝洞門にて、塩害等により腐食した梁部材に対し取替えや現場塗装を行うことにより、構造物の延命化を図ることを目的とした構造物補修工事である。 施工数量：洞門補修工1式、既設主梁撤去工13箇所、既設増設主梁撤去24箇所、既設中間横梁撤去工12箇所、新設鋼材設置1式、現場塗装工3,010㎡、補修足場等設置工1式、構造物撤去工1式、仮設工1式			
選定理由	本工事は国道8号における三段滝6号洞門にて、塩害等により腐食した構造物に対し補修を行い、延命化を図ることを目的とした工事である。 取組み内容は、コンクリート構造物の型枠設置に関する工夫や、終日片側交互通行が必要とされる現場で公安委員会の信号機による規制を行ったこと、また、新技術の活用でケレン作業時において使用する工具を従来品と変えて作業を行うなど行ったもの等である。 それら工夫をもって現場の対応行ったとともに、作業員全員による清掃活動や、地元中学生に対する現場説明会も実施し地域貢献に努めた。			

令和3年度完成 優良維持修繕工事〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]			番号	2
受 注 者	酒井工業株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所	
	代表取締役社長 岡田 康晴	工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年6月30日	
	石川県金沢市東力町ニ170番地	請負金額	210,496,000 円	
工 事 名	R1・2湯の国橋外橋梁維持工事	工事場所	石川県加賀市松山町地先	
工事概要	本工事は湯の国橋、二日市跨線橋、松島高架橋他2橋における橋梁補修工事である。一般国道8号に架かる湯の国橋について、主桁損傷箇所の補修および付属部材の損傷箇所の交換、伸縮装置の交換を実施した。また、一般国道8号二日市跨線橋について、床板の損傷箇所を補修、橋面舗装を再施工した。さらに国道8号松島高架橋について伸縮装置の交換を実施した。			
選定理由	本工事のうち、湯の国橋においては、現道交通の確保、仮設足場の設置期間の制約を受ける厳しい条件下であったが、工程計画を適切に実施して完成させた。 また、工事中に発覚した新たな損傷箇所の対応については、次回工事で必要な部材との干渉を予測し、補修部材の形状変更を提案するなど、的確な判断と高い技術力、現場の変化に迅速な対応を実施する行動力において高い評価ができる。			

令和3年度完成 優良維持修繕工事〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]			番号	3
受注者	東亜道路工業株式会社 北陸支店	事務所名	新潟国道事務所	
	執行役員支店長 河西 誠	工期	(自) 令和2年6月16日 (至) 令和4年1月21日	
	新潟県新潟市秋葉区川口580-26	請負金額	335,885,000 円	
工事名	R2黒川大橋補修工事	工事場所	新潟県胎内市黒川地先	
工事概要	本工事は、一般国道7号黒川大橋(橋長157.6m)、一般国道113号入水沢橋側道橋(橋長48m)の補修を行う工事である。主な施工内容は、以下のとおりである。 【黒川大橋】 ・舗装工(橋面防水工、舗装打換工:1,370㎡) ・橋梁床版工(床版打替工:137㎡) ・橋梁補修工(ひび割れ補修工:1式、断面修復工:1式)			
選定理由	本工事は老朽化が著しい橋梁の補修工事であり、舗装を撤去するなど補修箇所を露出させ状況を確認してから、施工方法を再検討し、施工体制や材料の手配をするなど迅速な対応が必要となったが、工法検討、施工管理、品質管理、工程調整を良好に行い工事を完成させた。 また、施工において、交通量の多い箇所での終日片側交互通行規制における一般通行車両の安全確保が課題であったため、一般ドライバーや地域住民を対象としたラジオスポットを活用し交通規制の周知を広範囲に丁寧に行うことで、安全に無事故で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良維持修繕工事〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良維持修繕工事〔局長表彰〕			番号	4
受注者	道路技術サービス 株式会社	事務所名	富山河川国道事務所	
	代表取締役 山本 光夫	工期	(自) 令和3年6月4日 (至) 令和4年2月28日	
	富山県射水市橋下条527	請負金額	99,990,000 円	
工事名	小矢部川維持管理工事	工事場所	小矢部川直轄管理区間	
工事概要	本工事は、一級河川小矢部川直轄管理区間全川において、流下能力の確保を目的とした樹木伐採、河道整正、河道掘削、河川構造物補修および過年度実施した樹木伐採箇所における再繁茂防止対策等、広範囲にわたる工事である。 ・伐木除根工、再繁茂防止対策工 8万㎡河道掘削整正1式、異型ブロック投入310個、袋詰玉石工150個、蛇籠補修工8箇所、護岸補修工(吹付)185㎡、特殊堤目地補修15箇所、仮設工1式。			
選定理由	本工事は、通年にわたり複数箇所を同時進行する必要があるため、施工にあたっては工区毎や工種毎に優先順位を検討の上、十分な施工体制を整えながら柔軟かつ迅速に対応した。また、出水期間中の樹木伐採及び河道掘削においては、作業員全員に高い安全意識をもって作業にあたるよう避難訓練等や安全教育を入念に実施した。さらには休日中の予期せず増水に伐採木や資機材が流失しないよう休日前に運搬を完了しておく等、工程も工夫し、万全の備えで工事を進め、トラブルや苦情を受けることなく無事故で完成させた。 その他、漁業関係者主催のイベント等に積極的に参加することで、工事への理解を深めてもらうとともにイメージアップも努めた。			

別添-36

令和3年度完成 優良維持修繕工事〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良維持修繕工事 [局長表彰]			番号	5
受注者	町田建設株式会社	事務所名	長岡国道事務所	
	代表取締役 町田 誠	工期	(自) 令和3年7月13日 (至) 令和4年1月20日	
	新潟県南魚沼市島新田374	請負金額	62,700,000 円	
工事名	R3湯沢維持管内防雪柵更新工事	工事場所	新潟県南魚沼郡湯沢町 大字神立地先	
工事概要	本工事は、湯沢町神立地先において、路側の擁壁天端に設置された既設せり出し防止柵を撤去し、新たなせり出し防止柵に更新するものである。 本工事の主な施工内容は以下のとおりである。 ・作業土工 1式 ・せり出し防止柵工 1式 ・基礎コンクリート工 1式 ・現場塗装工 1式 ・構造物取壊し工 1式 ・運搬処理工 1式 ・仮設工 1式			
選定理由	・本工事は、路側の擁壁天端に設置されたせり出し防止柵の更新工事であり、工事箇所の周辺道路は下り勾配のカーブ区間で見通しが悪く、通行車両の安全対策に留意する必要があった。また、足場を路肩に設置するため、通行の支障となる事が懸念された。 ・安全施設が完成していない段階での起工測量時の危険回避と、より詳細な現場周辺の寸法計測を行うため、ドローンによる起工測量を行った。 ・点群データを基に道路幅員、路肩幅、擁壁高さ等の詳細な寸法を計測し、通行車両への影響が最も少なくなる足場規格の選定を行い、施工期間中の安全性の向上を図り、無事故で工事を完成させた。 ・また、自動追尾TSとICT施工現場端末アプリを活用し、せり出し防止柵の支柱架設時における精度向上を図るための創意工夫に取り組んだ。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	1
受 注 者	アジア航測株式会社 新潟営業所	事務所名	湯沢砂防事務所	
	所長 新井 浩次	工 期	(自) 令和3年9月14日 (至) 令和4年3月25日	
	新潟県新潟市中央区東大通2丁目3番28号	請負金額	41,250,000 円	
業 務 名	令和3年度登川流域砂防施設改築設計検討業務			
業務概要	本業務は、登川流域を対象として、豪雨による土砂・洪水氾濫対策に対して効果的な流域管理の検討を目的とし、過去の土砂・洪水氾濫計画検討業務における配置計画案等をもとに、施設の効果的な配置、改築検討及び予備設計を実施するものである。			
選定理由	本業務は、登川流域において砂防施設の効果的な配置、改築検討及び予備設計を実施したものである。 業務の実施にあたっては、土砂・洪水氾濫対策の現状と課題を把握・整理し、最新の事例や研究成果を収集し、登川の土砂動態を考慮した新たな知見を取り入れた砂防設備の設置を提案するとともに、検討した施設の配置計画に対して国土技術政策総合研究所資料に基づく一次元河床変動計算の実施及び検証を行う等、高度な技術力、専門知識を活かして優れた成果を収めた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	2
受 注 者	株式会社アルゴス	事務所名	千曲川河川事務所	
	代表取締役社長 古川 大助	工 期	(自) 令和3年4月2日 (至) 令和4年3月18日	
	新潟県妙高市東陽町1番1号	請負金額	86,735,00 円	
業 務 名	令和3年度上今井(右岸)用地調査等業務(その2)			
業務概要	・本業務は、令和元東日本台風を契機に策定された『信濃川水系緊急治水対策プロジェクト』における河川等災害関連事業のうちの、上今井遊水地事業に伴い必要となる長野県中野市上今井等 地内の土地等の取得等を目的とした土地の測量及び移転対象となる物件の調査等を行ったものである。 境界確認A=221,100㎡、境界測量A=221,100㎡、立竹木の調査及び算定A=90,320㎡			
選定理由	・上今井遊水地事業は、『信濃川水系緊急治水対策プロジェクト』における河川等災害関連事業 の中核的事業の一つで事業予定地は約80万㎡、測量・調査範囲においては100万㎡を超え、関 係権利者は延べ約700名の広大な規模であり、単年度で完了させるため、8業務での平行作業 を計画し、発注していた。 ・上今井遊水地のための測量・調査における懸案の一つは、8業務が輻輳する地域と多数の関係 者への統一的な対応と成果等の取り纏めであった。 ・受注者は、これら問題に対応するための幹事役を担い、発注者・関係地区及び関係機関・関係 権利者並びに各受注者との間を取り持つとともに、各受注者間の意見調整・情報等の共有・進捗 確認に努め、広大かつ多数の関係者が輻輳する複雑・困難な作業を完成に導いた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	3
受注者	株式会社エコロジーサイエンス	事務所名	信濃川河川事務所	
	代表取締役 南雲 秀人	工期	(自) 令和3年7月7日 (至) 令和4年3月31日	
	新潟県長岡市草生津三丁目5番25号	請負金額	20,900,000 円	
業務名	令和3年度 信濃川地域連携事業企画検討外業務			
業務概要	本業務は、信濃川河川事務所が実施する地域連携事業(対象:河川利用者や氾濫域に居住する住民等の一般市民)について、もっとも効果的、効率的に行うための方策を具体化するため、企画検討及び資料作成並びに実施支援等を行うものである。 主な業務内容は次のとおりである。 ・具体的な地域連携事業の企画検討 1式 ・地域連携事業の実施支援 1式			
選定理由	地域連携事業実施には地域の理解・協力が不可欠であり、限られたコスト・労力・時間で効果的・効率的な事業展開を行うことが肝要であった。このような条件下において、関連団体等の協力を得るために、各事業の関連性を確認できる事業フローやスケジュールを作成するとともに自治体が事業に関わる機会を創出するための自治体別事業提案書を作成した。 また、大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念事業実施にあたり設置された実行委員会は、国土交通省、新潟県、沿川9市町村によって構成されており、信濃川下流域との連携強化のため、自治体職員にヒアリングを実施し、事業連携における課題等をまとめ情報共有を図るとともに、自治体別事業提案書を作成し、ニーズを踏まえた事業提案がなされ優れた成果を納めたもの。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	4
受 注 者	エヌシーイー株式会社	事務所名	飯豊山系砂防事務所	
	代表取締役 大平 豊	工 期	(自) 令和2年8月27日 (至) 令和4年1月31日	
	新潟県新潟市中央区美咲町1丁目7番25号	請負金額	53,790,000 円	
業 務 名	令和2年度飯豊山系砂防事務所管内砂防施設外設計(その2)業務			
業務概要	本業務は、飯豊山系砂防事務所管内の砂防施設、並びにこれらの整備に伴う付帯道路等の詳細設計を行うものである。設計箇所は、どこも地形的に狭隘な現場が多く、また下流の保全対象に近い箇所においては既存の生活施設等があり、施設設計や施工計画・仮設備等の検討を実施するにあたり、細心の注意を払う必要があったが、多岐にわたる砂防設計の設計に実施している。			
選定理由	本業務における、横山沢上流砂防堰堤の詳細設計において、地盤が軟弱であり基礎処理工が必要となったが、堰堤サイトは非常に狭隘であり、施工機械も限られることから適用できる工法が限定された。そこで、砂防堰堤の地盤改良工法としては直轄では実績がないルートパイル工法(補強材を三次元方向に配置させることにより、土を抱え込み単一複合体を形成して、土の変形を抑制する工法)を提案、工法の地盤改良工法としての確実性も含め検証し工法を採用している。 また、本業務は設計箇所および設計内容が多岐に及んだが、各々の現場の特性を把握し、適切な提案を行うなどし、良好な成果を納めている。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	5
受 注 者	応用地質株式会社 金沢営業所	事務所名	金沢河川国道事務所	
	営業所長 近藤 英明	工 期	(自) 令和3年3月25日 (至) 令和4年3月25日	
	石川県金沢市神野町東108	請負金額	75,900,000 円	
業 務 名	令和2年度 甚之助谷地すべり地質調査業務			
業務概要	本業務は甚之助谷地すべり防止施設検討の基礎資料として、機械ボーリングを行い、地盤状況を確認するとともに、観測機器を設置して継続的な観測体制を構築するほか、令和3年4月に手取川右支川中ノ川で確認された崩壊斜面の安定度評価のための調査・観測および三次元解析を実施した。 ・機械ボーリング N=7箇所 ・孔内観測機器設置 1式 ・資料整理とりまとめ 1式 ・原位置試験 1式 ・総合解析 1式 ・仮設モノレール 1式 ・室内試験 1式			
選定理由	本業務は、急峻な崩壊斜面の安定度評価を実施するためのすべり面及び土質性状の早急な確認及び崩壊斜面の安定度評価について可及的早急に実施する必要が求められた。また、降雪期前までに崩壊斜面の監視観測機器を設置するとともに自動観測システムの構築が必要であった。 急峻で不安定な危険性の高い崩壊斜面に隣接する現場において、熟練したオペレータを配置し高品質なコアを短時間で確実に採取し、自動観測システムは関係者との調整をスムーズに実施し運用を開始した。また、崩壊斜面の安定度評価において、現状崩壊地形からの地質や地下水状況の考察により、三次元安定解析に用いる各種定数の推定、崩壊メカニズムの推察を行い、整合性の高い解析を実施し、危険度の高い崩壊斜面の早急な状況把握により今後の対策の早期立案に貢献した。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	6
受 注 者	開発技建株式会社	事務所名	阿賀野川河川事務所	
	代表取締役 寺本 邦一	工 期	(自) 令和3年8月21日 (至) 令和4年3月31日	
	新潟県新潟市中央区紫竹山七丁目13番16号	請負金額	24,860,000 円	
業 務 名	令和3年度 阿賀野川管内樋門詳細設計業務			
業務概要	本業務は、阿賀野市草生地先(阿賀野川右岸31.4k~31.7k)において、支川藤戸川の合流点処理として設置を予定している(仮称)藤戸川樋門について、予備設計で選定された樋門形式の詳細設計を行うとともに、樋門上下流の築堤護岸の詳細設計を行ったものである。			
選定理由	河川内で工期制約のある樋門新設工事において、治水効果を確実かつ早期に発現するために函体構造形式にプレキャストコンクリート函体を採用し、品質の確保と施工期間の短縮を図り、非出水期間に施工が完了する施工計画を立案した。なお、プレキャストコンクリート函体の採用にあたっては、工場生産による品質の信頼性や工期制約のある河川内工事における工期短縮等の施工性を適切に点数化し、総合的に評価した。あわせて無動力ゲートの検討では、施工実績が少なく比較が難しい経済性等の項目をヒアリング等により補填し、最新の知見を基に評価した。また、砂防指定河川である藤戸川からの土砂流入対策として、樋門背面に土砂堆積施設と土砂除去のための作業ヤードを計画した。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	7
受注者	株式会社建設技術研究所 北陸支社	事務所名	立山砂防事務所	
	支社長 原文宏	工期	(自) 令和2年10月8日 (至) 令和4年1月31日	
	新潟県新潟市中央区万代4丁目4番27号	請負金額	26,466,000 円	
業務名	令和2年度常願寺川流域流木対策施設設計業務			
業務概要	・本業務は常願寺川水系で計画している流木対策施設配置計画に基づき、流木対策施設の予備設計及び詳細設計を行う業務である。 真川流域に計画している新規の流木対策施設は予備設計で検討された基本諸元により、設計図書に基づく設計条件及び詳細設計に必要な測量調査資料、地質調査資料等を確認するとともに、工事に必要な詳細構造を設計し、経済的かつ合理的に工事費用を予定するための資料を作成することを目的とする。称名川に計画している流木対策施設については、流木対策工の基本諸元を決定することを目的とする。			
選定理由	真川流域及び称名川流域において流木対策施設の設計を行う業務であったが、流況により挙動が異なる流木について模型実験を基本として検証するとともに、検証結果を反映した砂防施設設計を行った。この検証結果は、常願寺川流域における今後の流木対策施設設計において有用な検討結果であるとともに、全国的な今後の流木対策設計に対する留意事項として公表すべき事項である。このように高い技術力をもって流木対策施設の設計を完了させた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	8
受 注 者	株式会社建設環境研究所 新潟支店	事務所名	長岡国道事務所	
	支店長 長谷川 修	工 期	(自) 令和2年10月6日 (至) 令和3年9月30日	
	新潟県新潟市中央区新光町6-1	請負金額	43,373,000 円	
業 務 名	令和2・3年度 八十里越環境調査・保全対策業務			
業務概要	本業務は、国道289号(八十里越道路)、国道253号(八箇峠道路・十日町道路)における、専門性の高い猛禽類や両生類、植物などの各種環境調査、環境保全措置の検討を行い、道路事業を円滑に推進するための必要な対策の立案、委員会に諮るための運営補助を実施したものである。			
選定理由	各種猛禽類の繁殖時期を考慮し、過去の繁殖行動記録をもとに、現地調査の計画・工程管理を行い、繁殖状況の把握に努めた。その他動植物の実態についてもモニタリング調査を詳細に行っていた。その調査結果もわかりやすく丁寧にとりまとめられていた。事業地付近でのサシバの既往巣木対応の提案により、その後の繁殖成功が確認されるなど技術力が高い。これらにより工事再開に寄与し、委員会運営を含め工事を円滑に進めることができた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			優先順位	9
受 注 者	国際航業株式会社 新潟支店	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所	
	支店長 佐藤 岳志	工 期	(自) 令和3年5月20日 (至) 令和4年2月25日	
	新潟県新潟市中央区東大通2丁目3番26号	請負金額	33,605,000 円	
業 務 名	新潟港海岸(西海岸地区)深浅測量及び環境等調査			
業務概要	本業務は、新潟港海岸(西海岸地区)の深浅測量、汀線測量、構造物調査、環境調査、空中写真撮影、基点測量、海岸保全施設図作成を実施するものである。			
推薦理由	新潟港海岸(西海岸地区)では、養浜後の地形状況を合理的かつ適切に把握できる計測手法を検討することが課題となっていた。養浜地形の計測は、水陸の広範囲におよぶことから、連続的に測量を行う方法として、航空レーザー測量の有効性を検証し、管理手法の提案を行うなど実現性の高い成果を導いたことから推薦する。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	10
受 注 者	株式会社 国土開発センター 新潟支店	事務所名	高田河川国道事務所	
	新潟支店長 北見 英一	工 期	(自) 令和2年10月27日 (至) 令和3年8月31日	
	新潟県新潟市中央区新光町16-4 荏原新潟ビル5F	請負金額	18,744,000 円	
業 務 名	8号糸魚川東バイパス用地アセスメント調査等業務			
業務概要	・本業務は、用地取得の円滑な進捗を阻害することが想定される用地リスクを抽出し、案件毎に用地リスク特定調査票、用地リスク工程表及び用地リスク配置図等として整理し、計画的な用地取得に寄与することを目的としている。 また、対象区間は、糸魚川市間脇地内から同市梶屋敷地内(延長約3.8Km)までの区間であり、大部分がトンネルとして計画されているため、用地買収が必要となる「明かり部」を中心とした範囲を対象とした。			
選定理由	・本業務は、第2用地アセスメント(ルート形状決定後)及び工程管理計画の策定を目的としてスタートしたが、業務期間中に起点部の変更(ルート延伸)、ルートそのものの見直し等が行われ、ルートの最終決定未定の状態になり、用地取得工程管理計画書等の策定は行えないこととなった。そのため新ルート(案)(山側、ルート延伸)を参考に第1用地アセスメント調査(ルートの形状決定前)に切り替え、権利調査等を中心に工期を延長し、無事にすべての作業を遂行し、用地リスク等の良好な成果品を納めたものである。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	11
受注者	大日本コンサルタント株式会社 北陸支社	事務所名	羽越河川国道事務所	
	執行役員支社長 渡辺 正三	工期	(自) 令和3年7月22日 (至) 令和4年3月29日	
	富山県富山市本町3番21号	請負金額	97,592,000 円	
業務名	朝日温海道路(法妙川)橋梁詳細設計業務			
業務概要	・本業務は、国道7号朝日温海道路事業で計画されている法妙川橋の詳細設計である。予備設計で決定された橋梁形式について、工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計し、工事発注に必要な設計図面等を作成するものである。			
選定理由	・本橋梁は、日本海に近接して位置していることから、冬期の季節風の影響を考慮し施工計画を検討、また上部工断面を塩分の付着しにくい斜ウェブに変更、PEシースやプレグラウト鋼材の採用など長寿命化に配慮した。 ・施工は、近接する付替市道を含めて計画する必要があったため、市道設計(ボックス)の追加提案を行い、手戻りが生じない計画を策定した。また、業務着手時に未実施であった地質調査を速やかに実施し、大きな工程の遅れもなく業務を完了した。 ・CIMを活用し、橋の見え方や施工ステップを3D化し、円滑な打合せを実施するとともに、景観に配慮した桁高の検討を行った。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	12
受 注 者	中部地質株式会社	事務所名	金沢河川国道事務所	
	代表取締役 能島 利一	工 期	(自) 令和3年7月21日 (至) 令和4年2月28日	
	石川県金沢市森戸一丁目228番地	請負金額	24,431,000 円	
業 務 名	令和3年度牛ノ谷道路地質調査その1業務			
業務概要	本業務は、一般国道8号牛ノ谷道路において、事業区間に計画しているトンネル等の設計に必要な基礎資料を得ることを目的として、調査ボーリング等の地質調査を実施する業務である。 ・機械ボーリング N=9箇所 ・原位置試験 1式 ・室内土質試験 1式 ・室内岩石試験 1式 ・解析等調査 1式			
選定理由	本業務では、一般国道8号牛ノ谷道路の近傍の「北陸新幹線 加賀トンネル」において盤ぶくれによるインバート変状が発生したことを踏まえ、鉄道で用いている基準も考慮し地山の評価を実施した。また、ボーリング調査における丁寧なコア判読や、既存の地形判読を踏まえ、地質縦断図を見直す等、並行して実施したトンネル予備設計に必要な成果を、適切な工程管理のもと、とりまとめた。 このように、業務実施にあたり高い技術力を発揮し、その結果、良好な成果を納めたものである。以上の理由により、本業務を優良業務委託に推薦するものである。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	13
受注者	東亜コンサルタント株式会社	事務所名	松本砂防事務所	
	代表取締役 梶原 宏一郎	工期	(自) 令和3年3月31日 (至) 令和4年3月25日	
	大分県大分市東原一丁目20番17号	請負金額	27,060,000 円	
業務名	令和2年度金山沢第4号砂防堰堤における無人化施工のための修正設計検討業務			
業務概要	本業務は、姫川水系浦川右支金山沢に計画している金山沢第4号砂防堰堤および護岸工、工事用渡河施設(橋梁)においての施設設計業務である。 金山沢第4号砂防堰堤の施工地である金山沢は、上流域に大規模な荒廃地である稗田山崩れを有し、狭隘かつ土石流が頻発する溪流であり、安全かつ効率的な施工を実施するため、遠隔操縦型建設機械を導入した無人化施工による施設設計および施工計画を検討したものである。			
選定理由	土石流が頻発する狭隘な溪流内において、安全で効率的な施工を実施するため、遠隔操縦型建設機械を導入した無人化施工による施設設計および施工計画の検討が必要である。 受注者は、業務の検討に際し、現場条件を入念に確認するとともに、当該流域における施工実績や降雨量と土石流発生との関係性などの流域特性を踏まえた施工に関する課題を整理し、安全性を確保したうえで効率的な施工計画を立案し、限られた施工期間を余儀なくされている当該箇所の整備を進めるための提案を積極的に行い、十分な成果をおさめた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	14
受 注 者	株式会社東京建設コンサルタント北陸支社	事務所名	黒部河川事務所	
	支社長 矢田 弘	工 期	(自) 令和3年1月29日 (至) 令和4年3月18日	
	新潟市中央区東大通1-2-23	請負金額	27,357,000 円	
業 務 名	令和2年度下新川海岸保全施設検討業務			
業務概要	本業務は、下新川海岸の土砂動態や海岸保全施設効果を波浪解析や数値シミュレーション解析を用いて、今後の海岸保全施設整備計画の検討を行う業務である。具体的には、下新川海岸における気候変動の影響による外力(潮位と波浪)の将来変化の検討を行うとともに、下新川海岸の海岸保全施設整備計画の根幹となる設計条件への適用性を検討した。また、試験養浜モニタリングの調査結果を整理し、養浜材の土砂動態の把握と課題を整理するとともに、黒部川河口からの流出土砂の砂浜への寄与を把握するために、砂浜面積の変化を整理した。			
選定理由	気候変動による将来の潮位や波浪の変化量の画一的な検討手法が確立されていない中、有識者にご助言・ご指導を頂きながら、下新川海岸における気候変動による影響を考慮した設計外力(波浪・潮位)を導いた。具体的には、気象庁が過去の観測データをモデル化して長期再解析したデータ(JRA-55)や、文科省や研究者等で計算し公開している地球温暖化対策に資するための気候予測データ(d4PDF)等を活用し、波浪については、将来気候における波高と周期を推算した上、確率計算により下新川海岸事業の計画外力となる50年確率波を推定し、潮位については、事業完了50年後の海面上昇量を推定した。また、下新川海岸の取り組みについて、他の海岸事業でも参考となるよう検討内容を取りまとめた資料を作成した。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	15
受 注 者	東京コンサルタンツ株式会社 新潟支店	事務所名	高田河川国道事務所	
	支店長 布川 明夫	工 期	(自) 令和2年9月18日 (至) 令和4年3月15日	
	新潟県新潟市中央区南笹口1-1-12	請負金額	95,007,000 円	
業 務 名	令和2年度 飯田川橋詳細設計業務			
業務概要	本業務は、国道253号上越三和道路の二級河川飯田川及び用排水路を渡河する飯田川橋（仮称）の橋梁詳細設計業務である。 当該橋梁設計箇所は、深さ60m以上の軟弱地盤での施工であることから、橋台の側方移動対策や経済的な維持管理費を的確に反映した橋梁設計を実施した。			
選定理由	二級河川飯田川及び用排水路を渡河するため、橋台や橋脚位置の決定にあたり、橋梁予備設計の課題を整理し、橋長・支間長・架設方法や軟弱地盤における側方移動対策など再検討を行い、詳細設計を実施した。 詳細設計にあたっては、CIMを活用し、橋梁の寸法や鉄筋等の干渉チェック、施工計画の妥当性、上部工の景観検討などを実施し優秀な設計成果を納めた。 また、施工計画の検討においては、事業用地付近からの建設機械の搬入が難しいことから、付近一帯にわたり工事用搬入路を検討し、施工性及び経済性を考慮した工事用搬入路を計画を策定した。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	16
受 注 者	株式会社ナカノアイシステム	事務所名	新潟国道事務所	
	代表取締役社長 坂井 浩	工 期	(自) 令和2年7月29日 (至) 令和4年2月25日	
	新潟県新潟市中央区鳥屋野432番地	請負金額	63,448,000 円	
業 務 名	R2吉田バイパス測量業務			
業務概要	本業務は、国道116号吉田バイパス事業の一環として、新潟県燕市熊森地先～新潟市西蒲区高橋地先において、今後実施する道路予備設計に必要な横断面図及び縦断面図を作成するため路線測量、基準点測量、水準測量を実施したものである。			
選定理由	本業務の実施においては、当初発注時は通常のトータルステーション等を用いた路線測量（縦断・横断測量等）、基準点測量、水準点測量を予定していた。しかし、事業用地は用地買収前であるため、民有地への土地の立ち入り作業を最小限とすることや作業期間短縮及びコスト縮減の観点から、受注者からUAVによるレーザー測量の提案を受け、協議の結果、UAVによるレーザー測量による測量を実施した。これにより作業効率向上を図り、またトラブルもなく適切に業務を遂行した。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	17
受注者	株式会社ナルサワコンサルタント	事務所名	新潟国道事務所	
	代表取締役 佐々木 大介	工期	(自) 令和2年10月14日 (至) 令和3年5月31日	
	新潟県新潟市中央区網川原一丁目21番11号	請負金額	13,222,000 円	
業務名	R2新潟西道路用地調査等業務(その1)			
業務概要	本業務は、一般国道116号新潟西道路事業に必要な土地等の取得等のための用地測量、権利調査を行うこと、また用地測量成果を国土調査法第19条第5項に基づく国土調査の成果として認証を受け、登記所備え付け地図として置き換えることを目的としている。			
選定理由	本業務において、境界立会を実施するにあたり耕地整理された当時の区割り寸法によって境界復元をしたことで効率的に作業が進められ、降雪前に境界立会を実施することができた。 また、地権者から立会した境界に対して異論はなく、全地権者から境界確認押印を得ることができた。 用地測量成果を登記所備え付け地図として置き換えるための国土調査法第19条第5項指定申請は、境界確認押印前に整備局へ仮提出し事前審査を受けつつ申請書を補完する手法により、本申請の審査期間が短縮され、円滑な申請業務に寄与した。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	18
受 注 者	新潟港海岸(西海岸地区) 海岸保全施設機能検討業務沿岸技術研究センター・エコー設計共同体 (代表者) 一般財団法人沿岸技術研究センター 代表理事・理事長 宮崎 祥一 東京都港区西新橋一丁目14番2号 (構成員) 株式会社エコー	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所	
		工 期	(自) 令和3年6月18日 (至) 令和4年3月11日	
		請負金額	29,271,000 円	
業 務 名	新潟港海岸(西海岸地区) 海岸保全施設機能検討業務			
業務概要	本業務は、新潟港海岸(西海岸地区)事業において、侵食対策(面的防護工法)に関する海岸保全施設の技術的課題について検討をおこなった。また、本業務の検討結果については、有識者委員会を設置し、運営、結果の対応に関するとりまとめを行った。			
選定理由	新潟港海岸(西海岸地区)事業は、我が国で初めてとなる大規模侵食対策として、潜堤、突堤、養浜の組み合わせによる面的防護工法により整備を進めてきた。当該海岸は、事業の終期を迎え、今後は施設の管理を行っていく段階になることから、各施設の健全度評価値を明確にする必要があった。 特に、養浜した砂浜の健全度評価値の設定については、基準類が無い中で、技術的見解のもと健全度を設定することが課題となっていた。本業務では、養浜した砂浜の経時変化を踏まえて波浪等外力との関係を把握し、今後の挙動を予測し健全度評価指標の設定を行うなど、前例のない検討を行い結論を得たことから推薦する。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	19
受注者	株式会社日本海コンサルタント 富山支店	事務所名	利賀ダム工事事務所	
	支店長 田原 雅夫	工期	(自) 令和2年6月11日 (至) 令和4年3月25日	
	富山県富山市二口町2丁目5番地15	請負金額	53,229,000 円	
業務名	令和2年度 利賀ダム道路関連構造物設計業務			
業務概要	本業務は、利賀ダム建設事業に係る工事用道路等の構造物の設計を行うものである。実施内容として、道路予備設計、道路詳細設計、土工の三次元設計、トンネル坑口部詳細設計、横坑設計、仮橋詳細設計、仮設防護柵、騒音振動対策、UAVレーザ測量、自立山留式擁壁詳細設計、補強土詳細設計、法面工予備設計、アンカー付場所打ち法枠詳細設計、BIM／CIM・3Dシミュレーションを実施した。			
選定理由	・利賀ダム建設事業上クリティカルである貯水池斜面对策工に係る設計業務であり、設計の遅れが事業進捗に大きく影響する重要な業務である。設計対象箇所が広域かつ点在する中、想定しなかった地盤条件の変更対応、同時並行で進められていた関連設計業務の設計修正に伴う設計調整、関係機関協議に伴う設計調整が発生したが、発注者と密に協議するとともに、関連業務関係者と連携・調整し、工事施工上必要となる成果を必要な時期にとりまとめた。 ・利賀トンネル1工区における近接施設並びに現道への対応を適切に取り組み成果をとりまとめた。 ・令和3年8月豪雨に発生した工事用道路4工区において発生した法面崩落に対し、迅速な地質調査結果や被災状況を踏まえた法面設計並びに応急復旧の設計にあたり、隣接する地元に対し安全安心を図った。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	20
受 注 者	日本工営株式会社 北陸事務所	事務所名	神通川水系砂防事務所	
	所長 三池 力	工 期	(自) 令和3年7月30日 (至) 令和4年3月25日	
	石川県金沢市駅西本町5丁目1番43号	請負金額	52,734,000 円	
業 務 名	令和3年度 石積砂防堰堤健全度評価及び利活用方針検討業務			
業務概要	・本業務は管内の石積砂防堰堤の健全度評価及び今後の対策検討に必要な諸調査並びに利活用計画の検討を行ったものである。施工当時の写真や文献の調査、H30西日本豪雨災害における石積砂防堰堤の被災機構を踏まえ、堤体構成材料や施設構造、施工法等に着目して分析し、健全度評価及び点検手法を検討した。また、粗石コンクリートの材料特性を踏まえた強度を同定し、FEM解析にて堰堤の安定性を評価した。さらに堤体内部構造の可視化のためCIMを用いて3次元石組み構造図を作成し、外観調査や監視における着目点を取りまとめた。			
選定理由	・管内現存の10基の石積砂防堰堤を対象に長寿命化計画策定の一環として適切な点検手法を提案し、外観周辺状況調査電磁波レーダー探査等の活用により円滑に実施した。また、点検を踏まえた健全度評価では、堤体の構造・材料特性、外的・内的安定性等に着目し、総合的な観点から粗石コンクリートの強度評価方法を用いて堤体構造・材料特性等を定量的に検討し、FEM解析により適切に安定性を評価した。さらに、堤体内部構造をCIMを用いて3次元的に視覚化することでわかりやすく石積堰堤の構造を示す取組も行うことで良好な成果を納めた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	21
受注者	一般社団法人 北陸地域づくり協会 理事長 近藤 淳 新潟県新潟市江南区亀田工業団地二丁目3番4号	事務所名	北陸技術事務所	
		工期	(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日	
		請負金額	81,895,000 円	
業務名	令和3年度北陸技術事務所建設技術検討業務			
業務概要	本業務は、北陸技術事務所で実施する建設技術の向上・伝承等に関する研修、災害対応活動、新技術活用調査、建設技術報告会、けんせつフェア並びに維持管理・地域防災啓発等に係る資料作成等を行うことにより職員を支援し、当該事務所の円滑な事業推進に資することを目的とする業務である。			
選定理由	・受注者は、業務を実施するため、担当技術者の育成(主となる担当技術者と若手を組ませて業務を実施、業務実施に必要な技能習得のため各種研修等受講)、複数の業務を管理するため受注者独自の業務進捗状況確認シート作成及び発注者と進捗状況確認を毎月行うなどの確に行い業務に対応した。 ・緊急・突発的な研修、災害時活動等映像撮影等の指示、けんせつフェアの適切な実施に対し、発注者の意向を把握し、業務体制の確保、安全管理、情報収集・調整等、積極的に取り組んだ。 ・特に新型コロナ禍の中、様々な感染予防対策の提案を行い、感染者を出さずに実施させた。 ・上記のとおり、受注者は本業務の遂行にあたり、十分な技術力と責任感を持って業務を完成させた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	22
受 注 者	株式会社 村尾地研	事務所名	富山河川国道事務所	
	代表取締役 村尾 英彦	工 期	(自) 令和3年7月10日 (至) 令和4年2月28日	
	富山県富山市塚原150番地	請負金額	29,645,000 円	
業 務 名	令和3年度 中島本郷立体地質調査業務			
業務概要	・本業務は、国道8号田尻～八町付近及び国道8号六家付近において、道路等の設計の基礎資料とするため、現地の地盤状況を把握することを目的とした地質調査業務である。 ・機械ボーリング10孔(403m)、サウンディング及び原位置試験1式、室内土質試験1式、解析等調査1式、運搬・準備・仮設費1式			
選定理由	・本業務は、令和3年度に新規事業化した一般国道8号中島本郷立体事業の最初の現地調査であり、丁寧な地元対応と業務目的を的確に理解した調査計画の立案が必要となる。 ・受注者は、関係業務と連携し、地元周知のチラシを作成して周知を図るとともに、調査位置についても、関係者と事前協議を行い、調査が可能か現地調査を実施した。また、調査直前に調査位置の変更が必要になった際も臨機に対応した。調査位置についても、目的を理解し、周辺の過年度調査結果を踏まえて、調査計画を立案し、高品質かつ期限内に良好な成果を完成させた。			

令和3年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

令和3年度完成 優良委託業務 [局長表彰]			番号	23
受 注 者	八千代エンジニアリング株式会社 北陸支店	事務所名	信濃川下流河川事務所	
	支店長 柏木 久徳	工 期	(自) 令和2年9月17日 (至) 令和4年1月31日	
	新潟県新潟市中央区万代1-1-1	請負金額	61,237,000 円	
業 務 名	R2・R3新潟海岸保全施設検討外業務			
業務概要	本業務は、新潟海岸保全事業を効率的に推進する事を目的に、平成28年度に完成した金衛町の海岸保全施設の現地波浪や流況を観測し、その観測データ及び検証結果に基づき、施設の整備効果検証、金衛町工区における施設設計検討、及び施設整備計画の見直しを行うものである。			
選定理由	新潟海岸保全施設の整備計画の見直しに際し、過年度の検討で得た複数の施設整備案から、技術的事項、コスト、整備期間等を的確に整理し、学識者及び関係行政機関からなる「新潟海岸保全対策技術委員会」では、資料準備、説明等の委員会運営補助を適切かつ丁寧に実施し最適案の抽出に注力した。 委員会で確認された施設整備の最適案、委員指摘事項、助言をもとに、受注者が技術提案した施設の規模・配置等を地形の長期変化を考慮した「等深線変化モデル」のほか、施設整備過程の地形変化を「三次元海浜変形モデル」により、局所変化や金衛町工区内からの砂流出が発生しないことを確認し、速やかに具体的な施設検討を実施した。 これにより2回目の同委員会において最適な施設整備(案)が確認された。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	1
技 術 者	阿部 剛昭 (監理技術者) 北陸パブリックメンテナンス株式会社 新潟県新潟市江南区横越上町4丁目10番7号	事務所名	新潟国道事務所	
		工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年11月30日	
		請負金額	861,575,000 円	
工 事 名	H31－33新潟国道道路維持作業	工事場所	新潟国道事務所管内	
選定理由	通常の道路清掃や道路管理機動作業の外、3年間で事前通行止対応や交通事故処理など約300件の緊急対応を行い、昼夜を問わず24時間体制で道路の機能保持に努めた。 特に、令和3年8月23日には国道49号取上地区(阿賀町五十島～取上)において、連続雨量が通行止め基準値180mmに達したため、6時50分から通行止めを開始したが、そのための誘導員を事前に準備、配置を行うなど、高い監理能力を発揮した。 また、令和元年10月の台風19号の緊急要請に応じ、長野県内の道路清掃等災害対応も行うなど、新潟国道事務所管内に止まらず当該地域の災害復旧に大きく貢献し、道路維持において優れた能力を発揮した。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	2
技 術 者	池下 幸輝 (監理技術者) 株式会社 宮地組 石川県輪島市河井町6部35番地	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日	
		請負金額	198,055,000 円	
工 事 名	R2能越道 中道路その13工事	工事場所	石川県輪島市 三井町中地先	
選定理由	本工事は、能越自動車道「輪島道路」の輪島市三井町中～長沢地区において、ICTを活用した道路改良工事である。 当該技術者は、輻輳する関連工事や現場特性を十分に理解し、関係者との調整やICTを活用した施工及び現場条件に即した創意工夫や環境対策を適切に実施した。 また、工事連絡会の会長を務め、地域住民等と業者間の調整役として地域の意見を連絡会員に適切に周知・徹底させるとともに、地域貢献活動の企画や工事見学会開催の協力等、地域の協力が不可欠な本事業の推進をはかり、関係工事の工程の遅れも生じさせることもなく、無事故で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	3
技 術 者	石 原 卓 (監理技術者) 株式会社 林土木 富山県富山市桜町2丁目3番3号	事務所名	立山砂防事務所	
		工 期	(自) 令和3年3月10日 (至) 令和3年11月30日	
		請負金額	237,710,000 円	
工 事 名	R3 大谷斜面对策工事	工事場所	富山県中新川郡立山町 芦峠寺地先	
選定理由	・急峻な地形の直下で、崩壊谷筋からの落石発生の危険性が高い現場環境での工事であった。しかし、ICT技術及び地盤剛性即時表示装置搭載ローラーを用いた盛土の締固めや移動が可能な車載式のソーラー蓄電ユニットハウス等の新技術を採用することにより、安全かつ、工程管理においても有益な作業環境を整えることにより、生産性の向上を図りつつ、通常管理基準より約5割高い自社基準を満足するなど、非常に精度の高い出来形管理、品質管理を行った。 また、砂防専用軌道下の斜面崩壊を工事用軌道運行前に早期発見し、監督職員に連絡することにより事故発生を未然に図ると共に、発見から応急復旧まで、5日間という早期復旧に尽力した。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	4
技 術 者	岩本 憲和 (監理技術者) 株式会社婦中興業 富山県富山市婦中町速星478	事務所名	富山河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和3年3月31日 (至) 令和4年3月31日	
		請負金額	354,156,000 円	
工 事 名	神通川・中神通護岸災害復旧その2工事	工事場所	富山県富山市八尾町中神通地先	
選定理由	本工事は同じ仮締切内で施工する3つの工事のうち中央工区を施工するものであり、大規模土工や法覆護岸工の施工にあたっては隣接工事との綿密な調整が求められたほか、内水面漁業者に対しても十分な配慮が必要な工事であった。 当該技術者は、ICT土工の3次元測量および3次元データ作成、工程上ネックとなる3段法覆護岸工の施工計画において、中心的な役割を果たすとともに、瀬替工の施工にあたっては漁業関係者との協議窓口を務めたほか、工事関係者連絡協議会の会長として安全管理にも取り組み、苦情やトラブルもなく、無事故で工事を完了させた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	5
技 術 者	遠藤 祐亮 (監理技術者) 福田道路株式会社新潟本店 新潟県新潟市中央区川岸町一丁目53番地1	事務所名	新潟国道事務所	
		工 期	(自) 令和2年12月25日 (至) 令和3年12月27日	
		請負金額	383,625,000 円	
工 事 名	R2水原維持管内待避所整備工事	工事場所	新潟県東蒲原郡阿賀町 野村地先	
選定理由	本工事は、縦断横断勾配のある広範囲な現場で、路床改良工事から舗装工事までを行う工事である。 現場では、用水路の切り回し、地盤改良の増工、山からの湧水、支障物件など、工事工程に支障が生じる事象が多々あったが、技術提案を積極的に行い降雪期前に工事を完成させた。 また、TS(トータルステーション)を使用した施工管理、3D-MCグレーダ使用した路盤工、スリップフォーム工法(3D-MC)を用いたコンクリート舗装工といったICT施工やICT講習会など、情報化施工にも積極的に取り組み、生産性向上を図るとともに、地元高校生を招いての見学会や、要望の聞き取り、工事広報誌の配布や地域行事の参加などの地元活動を積極的に行い、担い手確保の取り組みや、建設業のイメージアップに貢献した。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	6
技 術 者	太田 貴博 (現場代理人 兼 監理技術者) 株式会社 富樫組 新潟県村上市仲間町字一枚下り639番地11	事務所名	飯豊山系砂防事務所	
		工 期	(自) 令和3年6月29日 (至) 令和4年2月24日	
		請負金額	88,605,000 円	
工 事 名	下土沢砂防堰堤改築外工事	工事場所	新潟県岩船郡関川村下土沢地先外	
選定理由	本工事は、既存の堰堤の断面拡幅と、工事用道路に使用する橋梁の補強等を工事である。拡幅部の施工に当たっては、既存堰堤と残存型枠の狭い範囲へのコンクリート打設、締め固めが必要となるが、貫通孔を設けた残存型枠を使用して、コンクリートの充填状況を確認しながら施工を行うことにより、型枠背面にしっかりとコンクリート充填を行った。また、工事用道路に使用する村道橋の補強が必要であったが、供用されている橋梁の床板下面の補強にあたっては、地元自治会との調整を行い、非出水期(冬期間)の施工であったが温度管理を的確に行い、事故等なく工事を完了させている。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	7
技 術 者	奥原 栄一 (現場代理人 兼 監理技術者) 川瀬建設株式会社 長野県松本市奈川2327番地	事務所名	松本砂防事務所	
		工 期	(自) 令和3年3月30日 (至) 令和4年3月10日	
		請負金額	120,230,000 円	
工 事 名	黒川渡法面对策工その2工事	工事場所	長野県松本市奈川 黒川渡地先	
選定理由	本工事は、急傾斜地における高所での法面処理工事である。崩壊法面下部には河川、近くに住宅がある現場条件のため、崩落法面下部に大型土嚢により河川への崩落土の流出を防止し、住宅地側にはフェンスを設置することにより落石防止の安全対策を施した。法面掘削では、法面での作業性に優れたロッククライミングマシンによる工法を提案し、資機材の運搬ではモノレールに代わりケーブルクレーンを提案した。よって現場条件が厳しく限られた工期で実施せざるを得ない当該現場において無事工事を完了した。法面の監視では、スマートフォンと連携した監視カメラと無線式傾斜監視システムを用い、24時間の状況体制確保と現場休工時の確認を容易にした。当該技術者のこれらの取り組みが、特に優秀であった。			

令和3年度完成 優良建設技術者（工事）[局長表彰]			番号	8
技 術 者	金井 宏幸 (監理技術者) あおみ建設株式会社 北陸支店 新潟県新潟市中央区東大通二丁目2番18号	事務所名	新潟港湾・空港整備事務所	
		工 期	(自) 令和3年3月29日 (至) 令和3年11月30日	
		請負金額	329,670,000 円	
工 事 名	新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設嵩上工事	工事場所	新潟県新潟市東区船江町地先	
選定理由	本工事は、新潟港(西港地区)航路泊地付帯施設の基礎工、被覆工、嵩上工、消波工及び付工を施工するものである。 西側中仕切堤の基礎工・被覆工及び護岸(北)の嵩上工の施工箇所については、他工事の作業船が出入りする開口部に隣接していることから、ミキサー船の配置検討やスパッド式起重機船を使用したアンカーレス方式の採用や高所での作業対策などを実施しながら、工程調整を綿密に行い、工期短縮を図りつつ無事故で工期内に工事を完成させ、優秀な成績を収めた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	9
技 術 者	小山 勇治 監理技術者 加賀建設株式会社 石川県金沢市金石西1丁目2番10号	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和3年4月13日 (至) 令和3年11月30日	
		請負金額	254,331,000 円	
工 事 名	R3小松人工リーフ据付他工事	工事場所	石川県小松市草野町、 白山市蓮池町地先、 白山市徳光町地先	
選定理由	本工事は小松工区、美川工区と施工箇所が点在する工事であり、小松工区は本工事の他にブロック製作工事、養浜工事も同時に施工しており、業者間の工程調整を綿密に行うとともに、波浪や濁りの発生による施工不可能日が多い状況のなか、海象予報の早期把握による的確な作業可否判断と、自社作業台船を駆使した様々な創意工夫により、限られた施工可能日に安全かつ、効率的に工事を進捗させ、工期内に無事故無災害で工事を完成させた。 橋梁補修工事では、通行者が多い自転車道上での作業において、案内板・交通誘導員の設置、舗装工事の夜間シフトにより、クレームゼロで工事を完成させた。 また、松任工区において高波による洗掘、裏込石の吸出しを受けた大型離岸堤の洗掘防止対策工事を施工期間が制約される中で完成させた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	10
技 術 者	沢田 洋平 (現場代理人 兼 監理技術者) 株式会社北條組 長野県長野市大字村山348番地1	事務所名	千曲川河川事務所	
		工 期	(自) 令和2年7月29日 (至) 令和3年6月18日	
		請負金額	524,370,000 円	
工 事 名	穂保堤防災害復旧その2工事	工事場所	長野県長野市穂保地先	
選定理由	本工事は概略設計発注であり、詳細設計業務は現場を稼働させながら対応し、効率よく工事を進捗させ、工期内に完成させる必要があった。護岸工の施工では、複数班で同時施工のできる作業環境を整備し、UAVによる空撮写真を活用し進捗管理を行い、日々変化する現場情報を共有することにより、重複作業や資材の納入待ちを無くし、工程のロスを防いだ。また、同時期に発注された隣接する複数の工事があったが、スムーズに施工できるよう、工事連絡会で工程の調整を行い、関係機関や地域の自治協議会、隣接する耕作者と度重なる調整、協議を行い、現場周辺の環境維持活動、住民交流ハウスの設置など、地域とのコミュニケーションを積極的に図り、トラブルなく、かつ安全な施工により無事故無災害で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	11
技 術 者	富田 雄一 (現場代理人 兼 監理技術者) 株式会社 笠原建設 新潟県糸魚川市大字能生1155番地6	事務所名	高田河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和2年3月11日 (至) 令和3年12月28日	
		請負金額	324,478,000 円	
工 事 名	令和元年度糸魚川管内構造物補修工事	工事場所	糸魚川国道維持出張所 管内	
選定理由	本工事は国道8号における三段滝洞門にて、塩害等により腐食した梁部材に対し取替えや現場塗装を行うことにより、構造物の延命化を図ることを目的とした構造物補修工事である。 取組み内容として、現場塗装工において作業員に対する健康障害防止・環境保全、鋼材施工における省力化、関係機関との連絡体制の強化、工法の検討および提案、片側交互通行時における安全管理について実施し、効率的、かつ、安全な現場施工ができたとともに、発注者への支援にも繋がった。 工期が長期間にわたる工事であったが、工事技術者としての能力を十分に発揮した。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	12
技 術 者	名取 久豊 (主任技術者) 竹腰永井建設株式会社 石川県白山市白峰二164-1	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和3年3月19日 (至) 令和3年11月5日	
		請負金額	120,450,000 円	
工 事 名	R2柳谷第35号砂防堰堤工事	工事場所	石川県白山市白峰地先	
選定理由	本工事では、掘削工や出来形管理においてICT技術を活用した。ICT建機やUAVを活用することで、施工精度や効率の向上のみならず、土砂崩落等の危険が伴う砂防工事現場における安全面の向上が図られた。 また、コンクリートの打設・養生において、新技術を積極的に活用するとともに、打設方法や養生の管理を工夫し、品質の確保に努めた。 この他、高校生を対象とした現場見学を行うなどにより、砂防事業の必要性や建設業への理解を深めてもらうことができた。 以上のとおり、本技術者は優れた監理能力と技術力を兼ね備えるとともに、安全管理や施工技術向上への取組が顕著であったことから、優良建設技術者として推薦する。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	13
技 術 者	福谷 将徳 (監理技術者) 前田建設工業株式会社 北陸支店 富山県富山市牛島町18番7号	事務所名	利賀ダム工事事務所	
		工 期	(自) 平成30年9月26日 (至) 令和3年11月30日	
		請負金額	1,095,768,000 円	
工 事 名	利賀ダム河床進入トンネル工事	工事場所	富山県南砺市利賀村草嶺地先	
選定理由	本工事は、ダム本体事業のクリティカル工事にあたり工程確保が重要課題であった。急峻なV字谷の地形に仮設構台を設置し、その仮設構台から河床へ降りるためのトンネルを構築するものであり、狭隘な作業環境に加え、トンネルは急勾配・急曲線で計画されていた。トンネル掘削作業は、事前に作成した3Dモデルや地下水情報化施工を活用し、安全で効率的な施工方法を提案しながら工事を進めたことで計画どおりにトンネルを完成させた。トンネル完成後には、一部変更指示により追加された河床部における転流工吐口部のヤード造成に対して、豪雨に伴う河川増水により工期内完成が困難な状況に見舞われたが、工程を短縮するための方策や河川増水にも耐えられる構造を創意工夫をもって提案し、工期内に無事故で工事を完成させた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	14
技 術 者	藤田 誠 (監理技術者) 朝日建設株式会社 富山県富山市安住町7番12号	事務所名	富山河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和2年3月25日 (至) 令和3年12月20日	
		請負金額	1,166,000,000 円	
工 事 名	片掛橋下部その4工事	工事場所	富山県富山市伏木地先	
選定理由	本工事は、作業員や重機が立ち入ることができない急斜面である上、地中には斜面崩落時に壊れたコンクリート法枠やH鋼作業構台の残骸等が混入していた。また、抑止杭工については、支持層が硬質地盤という悪条件に加え、積雪期前の工事完了が必要な現場であった。 当該技術者は施工効率化、精度向上を目的に鋼管抑止杭の3次元設計データの作成や先行削孔杭での地中障害物調査およびNETIS登録技術の「インプラントNAVI」の活用を提案、横ポーリング施工に既設作業足場を用いて工期短縮を図る等、積極的な取り組みにより工期内に無事故で工事を完了させた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	15
技 術 者	星野 英雄 (監理技術者) 小杉土建工業株式会社 新潟県小千谷市東栄3丁目4番5号	事務所名	信濃川河川事務所	
		工 期	(自) 令和2年5月29日 (至) 令和3年5月10日	
		請負金額	335,830,000 円	
工 事 名	山本護岸災害復旧その1工事	工事場所	新潟県小千谷市山本地先	
選定理由	本工事は、非出水期(10月以降)から融雪出水が始まる2月下旬までの限られた施工期間において、施工延長L=400mの範囲に、6,000m ² 以上のカゴマット工と1,800個以上の根固めブロックを据え付ける工事であった。そのため、主たる工種である法覆護岸工では技能工不足の中で施工方法の工夫により作業効率を向上させ工程短縮を図った。また、ICT技術を有効活用した施工では、広範囲かつ様々な段階で工事全体の施工効率を向上させ工事を無事故で完成させた。 さらに、工事現場の状況を若年層にも興味をもってもらえるよう現場ホームページを開設することにより、建設業の担い手の確保にも取り組んだ。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	16
技 術 者	三 沢 良 太 (現場代理人)	事務所名	長岡国道事務所	
	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事 安藤ハザマ・植木 特定建設工事共同企業体	工 期	(自) 平成29年12月2日 (至) 令和3年9月30日	
	所 属 株式会社安藤・間 北陸支店 新潟県新潟市中央区東万代町1番22号風間ビル	請負金額	6,297,108,000 円	
工 事 名	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事	工事場所	新潟県柏崎市剣野地先 ～鯨波地先	
選定理由	柏崎トンネル施工箇所は土被りが薄く湧水量の多い地質に加えて、前後に住宅地が隣接し工事用搬入路等も制限があるため、施工における安全の確保と隣接工事間調整及び近隣住宅等への配慮が必要とされるなかで、現場代理人として各種調整を積極的に行った。施工管理に関しては、岩盤の状態把握や湧水量の把握において、各種の新技術を活用するとともに、取得したデータを解析して作業員への情報共有や安全の配慮を徹底することで施工の効率化にも有効であった。現場は24時間の2交代制であったが、前述のデータ把握による効率的な施工や作業員の状況把握もしっかりと行うことで4週8休を実践した。地域住民には情報提供や積極的なアナウンス、また、地元行事への積極的な参加等により信頼を得ることで、施工への障害も発生していない。			

令和3年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]			番号	17
技 術 者	八代 大介 (現場代理人) 株式会社NIPPO 北信越支店 新潟県新潟市中央区区米山5丁目11番21号	事務所名	羽越河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和3年9月2日 (至) 令和4年1月27日	
		請負金額	178,420,000 円	
工 事 名	R3日東道交通安全施設整備他工事	工事場所	新潟県村上市南新保 ～牧目地先	
選定理由	・本工事は、日東道の南新保～牧目地先において痛んだ舗装を補修し、車線逸脱防止の緩衝型のワイヤロープ式防護柵及び車線逸脱警告のランブルストリップスを設置する工事であり、夜間施工において施工時の周辺への騒音対策に努め、作業時間の制約がある中で作業時間の短縮のための工夫も積極的に行い、時間内に無事故で工事を完成させた。また、地域貢献として避難場所に指定する地元小学校において出前授業を行い、実験を交え道路の重要性等について理解を深めてもらうとともに、車椅子・絵本を寄贈し、小学校から感謝状も贈られている。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	1
技 術 者	内 山 徹 (管理技術者)	事務所名	新潟国道事務所	
	エヌシーイー株式会社 新潟県新潟市中央区美咲町1丁目7番25号	工 期	(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日	
		請負金額	24,695,000 円	
業 務 名	R3新潟国道管内道路ネットワーク検討業務			
選定理由	本業務は、都市計画道路万代島ルート線の沼垂区間における事業化のための説明資料の作成を行ったものである。 説明資料作成においては着手前にアウトプットイメージ提示のほか、CGを活用し完成後の道路構造や沿道への影響を分かりやすく表現するためのプレゼンテーション手法の提案、当該事業の都市計画決定の経緯や都市計画決定時から現時点までの周辺環境の変化を熟知し、事業化の必要性を地域の視点で分かりやすくとりまとめるなど、発注者の意図を十分に理解し、短期間で分かりやすい説明資料づくりのため積極的な提案を行い、良好な成果をとりまとめた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	2
技 術 者	岡田 隆志 主任担当者 株式会社アルゴス 新潟県妙高市東陽町1番1号	事務所名	千曲川河川事務所	
		工 期	(自) 令和3年4月2日 (至) 令和4年3月18日	
		請負金額	86,735,000 円	
業 務 名	令和3年度上今井(右岸)用地調査等業務(その2)			
選定理由	・上今井遊水地事業は、『信濃川水系緊急治水対策プロジェクト』における河川等災害関連事業の中核的業務の一つで事業予定地は約70万㎡、測量・調査範囲においては100万㎡を超え、関係権利者は延べ約700名の広大な規模であり、単年度で完了させるため、8業務での平行作業を計画し、発注していた。 ・上今井遊水地のための測量・調査における懸案の一つは、8業務が輻輳する地域と多数の関係者への統一的な対応と成果等の取り纏めであった。 ・主任担当者は、これら問題に対応するための幹事役を担い、発注者・関係地区及び関係機関・関係関係権利者・並びに各受注者との間をよく取り持つとともに、各受注者間の意見調整・情報等の共有・進捗確認に努め、広大かつ、多数の関係者が輻輳する複雑・困難な作業を完成に導いた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	3
技 術 者	川上 拓 (管理技術者) 日本工営株式会社 新潟支店 新潟県新潟市中央区出来島1-11-28	事務所名	信濃川河川事務所	
		工 期	(自) 令和3年4月10日 (至) 令和4年3月31日	
		請負金額	125,444,000 円	
業 務 名	令和3年度遊水地流況解析及び水理模型実験業務			
選定理由	当該業務で検討した遊水地は、急流河川かつ蛇行区間に設置する遊水地であり、的確な洪水調節機能を発揮させるにあたっては、高度な解析や模型実験による流入機構の把握が必要だった。真人遊水地は農地利用がなされ、地域への理解を得るため、浸水発生機構や影響等を把握する必要があった。塩殿遊水地は河道内に設置する遊水地であり、湿地環境などの良好な河川環境の創出・保全が期待できるものであった。 当管理技術者は、複雑かつ多岐にわたる業務内容について優秀な技術力により的確に問題を解決したことに加えて、業務全体のスケジュール管理や緊急案件の早急な対応など、的確に業務を遂行したものである。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	4
技 術 者	杉野 亨 (管理技術者) 大日本コンサルタント株式会社 北陸支社 富山県富山市本町3番21号	事務所名	長岡国道事務所	
		工 期	(自) 令和2年12月8日 (至) 令和4年1月31日	
		請負金額	42,108,000 円	
業 務 名	R2長岡国道管内構造物補修設計業務			
選定理由	橋梁の補修対策として、竣工後の塗装間隔と塗装系を調査し、環境条件と塗装寿命を整理した上で、点検結果から損傷範囲を整理し、部分再塗装か全面再塗装かを検討して補修コストの縮減を提案した。 スノーシェッドの補修対策では、柱部材における腐食断面減少について、エッジ板厚だけではなくフランジ断面積で評価し、損傷の種類や程度に応じた適切な補修工法を選定するなど、常に合理的な対策検討の視点を持ちながら積極的に業務に取り組んだ。特に延長が長く、補修箇所が膨大な三俣スノーシェッドについては、損傷状況や損傷位置を勘案した補修の優先順位を整理し、2カ年での計画的な修繕計画を提案した。 また、米山大橋の舗装劣化に対する補修計画検討といった緊急指示についても、迅速かつ適切に業務を遂行した。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	5
技 術 者	法水 哲 (管理技術者) 日本工営株式会社 北陸事務所 石川県金沢市駅西本町5-1-43	事務所名	富山河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月25日	
		請負金額	24,827,000 円	
業 務 名	令和3年度富山管内道路防災設計業務			
選定理由	・本業務は、富山河川国道事務所管内における直轄国道の維持管理に必要な一般構造物詳細設計および令和2年度に国道41号片掛地先で発生した法面崩落現場における対策検討を行う業務である。 ・当該技術者は、管内国道の維持管理の課題や防災対策が必要な箇所に精通し、業務の実施にあたっては、国道41号片掛地先の法面对策検討を速やかに実施したほか、過去に実施された防災対策箇所の内容を十分理解した上で、同号猪谷地先のコンクリート吹付部の不可視部分の補修範囲検討においては調査手法の提案及び実施を積極的に行うほか、打合せはWEB会議により臨機に対応し、優れた内容の成果を完成させた。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]			番号	6
技 術 者	林 篤 (主任技術者) 中部地質株式会社 石川県金沢市森戸一丁目228番地	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和3年7月21日 (至) 令和4年2月28日	
		請負金額	24,431,000 円	
業 務 名	令和3年度牛ノ谷道路地質調査その1業務			
選定理由	本業務は、一般国道8号牛ノ谷道路において、事業区間に計画しているトンネル等の設計に必要な基礎資料を得ることを目的として、調査ボーリング等の地質調査を実施する業務である。 本業務では、一般国道8号牛ノ谷道路の近傍で施工中の「北陸新幹線 加賀トンネル」において盤ぶくれによるインバート変状が発生したことを踏まえ、鉄道で用いている基準も考慮し地山の評価を実施した。また、ボーリング調査における丁寧なコア判読や、既存の地形判読を踏まえ、地質縦断図を見直す等、並行して実施したトンネル予備設計に必要な成果を、適切な工程管理のもと、とりまとめた。 このように、業務実施にあたり高い技術力を発揮し、その結果、良好な成果を納めたものである。 以上の理由により、本業務を優良業務委託に推薦するものである。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務)[局長表彰]			番号	7
技 術 者	茂木 鉄平 (管理技術者) 株式会社 東京建設コンサルタント北陸支社 新潟県新潟市中央区東大通1丁目2番23号	事務所名	高田河川国道事務所	
		工 期	(自) 令和2年4月10日 (至) 令和3年6月30日	
		請負金額	36,201,000 円	
業 務 名	令和2年度関川水系治水計画検討業務			
選定理由	・保倉川放水路の事業化に向けて、概略ルートを決定していくことが必要であったなか、国土技術政策総合研究所との協議による河道計画諸元の検討や、地域からの地下水・風害等への懸念事項に対する環境影響解析を行うなど技術力を発揮し、関川流域委員会に向けた資料を作成することで、令和2年度に2回の委員会を開催し、概略ルートの公表及び決定をすることができた。また、近年の気候変動による水害の頻発化・激甚化に対し、降雨量の増加による保倉川放水路への分担量及びその際の河道条件の検討や、利水ダムの事前放流による関川本川への影響検討を実施するなど、関川流域の治水事業推進に寄与した。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務)[局長表彰]			番号	8
技 術 者	山部 道 (管理技術者) 株式会社日本港湾コンサルタント 北陸事務所 新潟県新潟市中央区東大通2-5-8	事務所名	新潟港湾空港技術調査事務所	
		工 期	(自) 令和3年4月16日 (至) 令和4年3月4日	
		請負金額	38,500,000 円	
業 務 名	輪島港(輪島崎地区)防波堤(第6)断面実験			
選定理由	要求性能である現設計断面と同等以下の伝達率を確保し、かつ安定性を確保した経済的な断面を得ることを目的として、二次元造波水路を用いて伝達率実験と安定実験を行った。ブシネスク方程式で算定した設計波を作用させて実験を行った結果、港外側に消波ブロックを小段形式で腹付けした改良とすることで、要求性能を満足した。 また、改良断面本体部の改良は不要で小段の消波ブロックは最小厚とし、施工性・経済性に優れる改良形式を得た。さらに、小段設置により反射率が大きく低減し、現地で発生している蛇行災害の防止に効果的な断面を得た。現地状況を考慮し、数値波動水槽による解析を併用し、流速の実験値と計算値を比較して計算モデルの妥当性を検証した上で、斜め入射波作用時の波の収斂や沿い波による波高増大等の悪影響が無いことも確認した。			

令和3年度完成 優良建設技術者(委託業務) [局長表彰]

		番号	9
技 術 者	若月 和哉 (担当技術者) 一般社団法人 北陸地域づくり協会 新潟県新潟市江南区亀田工業団地二丁目3番4 号	事務所名	北陸技術事務所
		工 期	(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日
		請負金額	81,895,000 円
業 務 名	令和3年度北陸技術事務所建設技術検討業務		
選定理由	本業務は、各種研修等の資料作成及び運営補助、災害時活動等映像撮影を行う業務であり、高いコミュニケーション能力、情報収集能力等を必要とする。 業務実施では、受注者独自の業務進捗状況確認シート及び発注者と毎月の進捗状況確認を行うなど業務管理を確実に行った。緊急・突発的な研修、災害時活動等映像撮影の指示、けんせつフェアの実施では、発注者の意向を把握し、業務体制の確保、安全管理、情報収集・調整等、積極的に取り組んだ。 特に、けんせつフェアの実施にあたり、新型コロナ禍の中、様々な感染予防対策の提案を行い、感染者を出さずに実施させた。 上記のとおり、担当技術者は本業務の遂行にあたり、十分な技術力と責任感を持って業務を完成させた。よって、優良技術者として推薦するものである。		

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]		番号	1
事務所名	高田河川国道事務所		
優良工事名	妙高大橋架替舗装その2工事		
元請負者名	株式会社加賀田組 新潟支店		
下請負者名	株式会社草間組		
技術者名	大野 孝一		
技能者名	—		
専門工事業	土木、とび・土工 工事業		
選定理由	工事内容が多工種にわたるなかで、情報BOX工における現場打ハンドホールの止水対策、さや管の誤接続防止として識別・ナンバリングなどの品質確保に係る工夫や歩行者通路確保に係る段差解消スロープなどの安全対策に係る工夫を元請けに提案した。 また、施工段階毎に作業手順を遵守し、工程管理・安全管理に務め無事故・無災害で工事を完了出来た。 さらに、工事期間中に現場に隣接した市道二俣坂口線(北国街道)において、局地的豪雨による法面崩壊が発生した際に、率先して法面の応急対策を行い、新技術を活用しての省力化及び作業日数短縮を図る提案・施工を行い、早期に市道復旧を実施し、地域住民からも好印象を得た事は非常に評価出来る。		
下請負者名	岩澤建設株式会社 長野支店		
技術者名	—		
技能者名	中川 敬士		
専門工事業	舗装 工事業		
選定理由	開通にあたり工程を短縮及び新橋の長寿命化が求められている中、橋面舗装に於いては、施工ジョイントを作らないようホイール式フィニッシャー2台並走させ1日で基層及び表層を完了させ、センタージョイントがない事でクラック防止にも効果が期待できる等の工夫を元請けに提案した。 また、現道部との切り廻し舗装については、タイムスケジュールを策定し、合材運搬計画・更に超速乾型乳剤を使用し養生時間を短縮するなど工夫が見られ無事故・無災害で完了できた事は、有能技能者として評価出来る。		

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

2

事務所名	羽越河川国道事務所
優良工事名	R3日東道交通安全施設整備他工事
元請負者名	株式会社NIPPO 北信越支店
下請負者名	株式会社レックス 村上営業所
技術者名	小林 嵩平
技能者名	遠藤 竜太
専門工事業	とび・土工、塗装 工事業
選定理由	夜間通行止め期間が決められている中で、他工事とも調整しながら施工する厳しい工事であった。その中で、3班体制で3か所を同時に施工し工期短縮に努めた。 本技術者においては、作業員を統括し施工管理が優秀で、日々の安全活動(作業打ち合わせ・KY活動・安全教育)にも積極的に参加して無事故で工事を完了し、工事の安全にも大きく貢献した。 また、本技能者は、ワイヤーロープ式防護柵工において、ねじり平鋼杭端末支柱基礎設置に特殊なNSスパイク工法を積極的に活用し、品質確保に努めながら無事に工事を完成させた。安全活動においてはKYリーダーを務め、立馬の工夫や飛散物養生等の安全の取り組みが他の現場従事者の模範となり無事故で工事を完了し、工事の安全にも大きく貢献した。日本海東北自動車道での施工経験が豊富であり将来の活躍がより一層期待される。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

3

事務所名	羽越河川国道事務所
優良工事名	朝日温海道路(勝木地区)改良他工事
元請負者名	株式会社富樫組
下請負者名	村上建設資材株式会社
技術者名	—
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は、朝日温海道路事業において、道路改良を行うものである。当該現場のうち立島工区においては、運搬路となる沿道に家屋が隣接していることから、特に地域住民の生活環境に配慮して盛土材の運搬を行う必要があった。運搬作業を担当した、当該請負者はこれまでの経験等から安全速度を遵守した運搬計画の履行や、生活道路にもなっている運搬路を汚損させないように場内でタイヤ洗浄機(スパッツ)でタイヤの泥を落とした後に場外へ運搬するよう徹底したことから、作業中には沿道住民とのトラブルもなく、また安全かつ速やかに作業を進め、無事故で契約内の作業を完了させた。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

4

事務所名	信濃川河川事務所
優良工事名	大河津分水路掘削土処理(分水西部地区)その2工事
元請負者名	株式会社曙建設
下請負者名	有限会社五十嵐重機建設
技術者名	設楽 一政
技能者名	西沢 誠
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は、大河津分水路関連工事(10工事)の掘削土砂約216,000m³を軟弱地盤の圃場に受け入れ、盛土を行うものであった。 特に、各関連工事から搬入される土砂は、土質土量が様々であり、その受け入れは、関連工事のクリティカルパスに大きく影響するため品質管理及び工程管理が重要だった。 本下請負者は、ICT建機・転圧システムによる生産性向上に積極的に取り組むとともに、主任技術者は、他工事の土質を事前に確認するなど、受入区画の調整に率先して関わり品質管理及び工程管理に貢献した。 また本技能者は、若手オペレーターにICT建機の特性や安全確保、騒音・振動抑制など重機の操作方法を指導し人材育成に貢献した。 さらに、近隣の地域住民と日頃からコミュニケーションを図り信頼関係を構築することで苦情もなく円滑に無事故で工事を完了した。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

5

事務所名	信濃川下流河川事務所
優良工事名	信濃川下流東新潟地区河道掘削及び新光町やすらぎ堤その9外工事
元請負者名	株式会社福田組
下請負者名	有限会社瑞穂重機
技術者名	芹野 義丈
技能者名	—
専門工事業	とび・土工、しゅんせつ 工事業
選定理由	本工事は、信濃川本川下流における河道掘削及びやすらぎ堤の延伸工事である。施工箇所の背後には、新潟県庁が隣接している他、近隣は新潟中央病院や保育園があり、施工にあたっては、騒音や振動に対する配慮が必要であった。また、工事において、支障となる県庁からの雨水排水樋管の改築にあたっては、排水樋管を供用しつつ新設した樋門へ接続する必要があるため、天候等に注意しながら施工を行った。また河道掘削を行う箇所は、ウォーターシャトルや漁船が航行しており浚渫船との接触事故に注意する必要がある。 そのような施工環境のもと、本下請負業者は、河川利用者の航行を妨げないように監視し、最適な方法・機械配置などの提案を行い、元請との一体的な施工・工程管理・出来形管理に努めた。また、鋼矢板打込みでは、鋼矢板の傾斜を最重要視し、垂直で管理したことで、既設護岸鋼矢板と問題なく、接続した。日々の安全環境活動については、個々の作業員の積極的な参加により無事故で工事を完了し、工事全体の安全に大きく貢献した。なお、病院や地元住民からの苦情等もなく、無事工期限内に工事を完成させた。
下請負者名	株式会社田村建設
技術者名	武井 祐作
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本下請負業者は、天候や工程変更などに対して最適な人員配置・機械配置などの提案を行い、元請との一体的な施工・工程管理・出来形管理に努めた。特に、ICT施工機を使用した盛土工や法面整形工において、モニターを見ながら施工を行い、ほぼ規格値の50%以内で施工を行った。また、重機・ダンプトラック稼働時は、地域住民を最優先に配慮し、騒音振動対策に十分注意を払った結果、病院や地元住民からの苦情等もなかった。 日々の安全環境活動については、個々の作業員の積極的な参加により無事故で工事を完了し、工事全体の安全に大きく貢献した。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

6

事務所名	阿賀野川河川事務所
優良工事名	大石西山排水トンネル立坑他工事
元請負者名	会津土建株式会社
下請負者名	鉦研工業株式会社
技術者名	山口 純一
技能者名	倉岡 研一
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事で採用されているレイズボーリング工法は、パイロット掘削とリーミング掘削からなる掘削工法である。地質は、礫状～礫混じり粘土、硬質花崗岩、部分的に砂状や礫混じり粘性土が確認されており、リーミング掘削完了後、孔壁が自立しなければその後の鋼管建込が困難となる。さらに、レイズボーリング工法では鋼物の掘削が困難なことから、事前にトンネル内の支保工の撤去およびロックボルトを引き抜くため、孔壁の崩壊の防止、トンネル天端肌落ち防止の対策及び補助工法が必要であった。 本下請負業者は、岩盤掘削後の孔壁の崩壊防止のため、地盤改良後のチェックボーリングにより、薬液の浸透状況を確認し固結度が低い箇所にも再注入の提案を行った。地盤改良後および岩盤掘削後（リーミング掘削）においても、孔内観察カメラを投入し常に孔壁の状態を確認するなど、崩落災害防止を最優先として施工した。また、パイロット掘削・リーミング掘削時は偏心のズレ止めを講じ昼夜作業にも協力的で、精度の高い掘削・鋼管建込を行った。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

7

事務所名	長岡国道事務所
優良工事名	国道8号柏崎トンネル(山岳部)工事
元請負者名	安藤ハザマ・植木特定建設工事共同企業体
下請負者名	丸高建設株式会社
技術者名	—
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事のトンネル掘削土は、土砂化した強風化凝灰角礫岩が多くを占めていることに加え、多量の坑内湧水の影響でダンプトラックによる運搬もままならないほど流動性の高い泥土が発生した。このような状態の掘削土を速やかに坑外運搬することが全体工程確保のための重要な課題であった。課題への対応として、固化処理工法を採用した。軟弱土に固化材を混合して化学的に土の性状や強度を改良する工法を用いて、高含水比の泥土に対して速やかにトンネル掘削土を運搬できる対応を行った。 固化材の攪拌・混合は、狭小な仮設ヤード内に設置した泥土置場にてトンネル掘削1サイクル毎にバックホウを用いて実施し、固化材の導入と仮設ヤードや城東の土砂仮置場を有効に活用する計画・実施により施工性を大幅に改善させた。 全体工程の確保が厳しい状況の中、掘削土の運搬やカルバート工の作業土工、降雪時期には除雪作業と丸高建設の技術力によりトンネル工事全体に貢献した。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

8

事務所名	新潟国道事務所
優良工事名	R2水原維持管内待避場整備工事
元請負者名	福田道路株式会社 新潟本店
下請負者名	株式会社帆苺組
技術者名	阿部 政祐
技能者名	渡邊 晃
専門工事業	とび・土工、舗装 工事業
選定理由	本工事は国道49号水原維持管内における車両待避場の新設工事である。現場は水田に隣接しており、稲作に影響のない施工を求められた。また、国道49号を規制して用水路切替え作業など、一般車両や歩行者の安全確保も求められた。施工期間は天候が悪化する10月下旬までにコンクリート舗装を完了する必要があるため、支障移転の調整を含めて厳しい工程であった。 (株)帆苺組は工事全般(令和3年3月～令和3年12月)ほぼ全ての工種で施工に携わり、発注者や当社が求める品質及び出来形を満足する施工を行った。また、(株)帆苺組幹部は月に1回以上自ら現場パトロールを行い、職長や現場作業員とコミュニケーションを取りながら品質・出来形や安全意識について向上を図っており、無事故で工事を完成させた。 (株)帆苺組、阿部氏は主任技術者として現場に常駐し増工が多くあった現場工程のクリティカルを把握して各種工夫を図り、工程を遅延することなく現場を進め他業者の見本となった。 (株)帆苺組、渡邊氏は職長として現場に従事し土工・コンクリート舗装工・排水構造物工などにおいて豊富な知識を基に熟達した作業能力を発揮した技能者であり、他の技能者の見本となった。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

9

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	富山跨線橋補強その5工事
元請負者名	株式会社高田組
下請負者名	株式会社アンビック
技術者名	庵 忠幸
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は供用中の富山跨線橋の桁下空間(桁下約4.5m)において、空頭制限を受けながら杭長50mを超える場所打ち杭を施工するものである。施工にあたっては、高い精度での品質、出来形を管理する必要があり、また、交通の大動脈である国道8号直下の工事のため、重機と橋の接触に留意する必要もある。当該下請者は、限られた施工空間での掘削からコンクリート打設までの一連の施工を行い、現場条件に即した施工方法、創意工夫により、施工管理の向上に努め、良好な出来形および品質を確保した。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

10

事務所名	富山河川国道事務所
優良工事名	片掛橋下部その4工事
元請負者名	朝日建設株式会社
下請負者名	株式会社角藤
技術者名	山口 広暉
技能者名	長谷川 雄基
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は、片掛地先で発生した法面崩落箇所において、抑止杭工(鋼管杭)を特殊工法であるジャイロプレス工法で圧入する工事である。施工にあたっては、現場は重機の立ち入れない急斜面であり、地中にはコンクリート法枠やH鋼作業構台の残骸等が混入し、支持層も硬質地盤である等の悪条件が重なる中、当該下請者は、鋼管杭を破損させずに健全な状態で支持地盤に圧入するための経験と知識を最大限に発揮し、適切なトルク管理、施工中の杭深度や変位、傾斜データをリアルタイムで取得して管理する等、積極的に施工管理の向上に努めた。また、災害防止協議会の副会長を務め、コロナウイルス対策、熱中症対策等の現場の安全管理にも積極的に取り組んだ。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

11

事務所名	黒部河川事務所
優良工事名	五十里副離岸堤(No115)工事
元請負者名	株式会社飯作組
下請負者名	株式会社中元組
技術者名	宮川 由雄
技能者名	節田 利晴
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	本工事は海上作業が主であるため作業可能時期が限定されており、海象状況にも影響を受けやすい堤体据付工事であった。据付開始時期がお盆休暇明けで、波浪及び濁り等の影響により不稼働日が多くなり工期内の完成が危ぶまれたが、海岸コンクリートブロック(30t、40t)の海上据付に際しては、300t 吊級起重機船に搭載した『ブロック据付支援システム』を駆使し、高い施工能力を最大限に発揮して副離岸堤を築堤し、出来形管理値を規格値の 50%以内で施工した。効率的な工程管理と相まって、高品質で出来ばえの良い海域堤防を作り上げた功績は大きい。加えて安全管理及び創意工夫にも積極的に取り組み、無事故で工事を完成させた。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

12

事務所名	利賀ダム工事事務所
優良工事名	利賀ダム河床進入トンネル工事
元請負者名	前田建設工業株式会社 北陸支店
下請負者名	海道建設株式会社
技術者名	大西 勝
技能者名	—
専門工事業	土木 工事業
選定理由	本工事は、ダム事業全体としてのクリティカル工事にあたり、トンネル掘削工程の確保が再重要課題であった。狭隘な作業環境に加え、トンネルでは厳しい勾配($i=12\%$ 下り)と線形(最小半径 $R=55m$, S字カーブ)で計画されており、トンネル掘削工程の確保には多くの課題があった。また、冬期11月～4月は積雪による冬季閉鎖となることから、トンネル掘削作業員の確保も課題の1つであった。施工時は、これまでトンネル掘削実績を踏まえた安全で効率的な作業方法の提案に加え、支保工建込誘導システム等の技術を活用しながら、高品質のトンネル掘削を計画工程内に無事故無災害で完成させた。さらに、トンネル作業員に対する安全教育や新技術等の指導も確実に行っており、技術力の高いトンネル作業員により、高い品質や出来形確保に大いに貢献した。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

13

事務所名	金沢河川国道事務所
優良工事名	R1・2湯の国橋外橋梁維持工事
元請負者名	酒井工業株式会社
下請負者名	株式会社デーロス・ジャパン
技術者名	薩川 曜一
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	株式会社デーロス・ジャパンは、工事目的を深く理解して、積極的に提案を行い効率の良い施工で工期の短縮に努めた。 工事箇所が点在しており、夜間工事や道路規制を伴うなかで計画的な人員配置をして工程調整を行い工期短縮に努めた。 工事に伴う騒音・振動・粉塵など、環境対策にも積極的に協力して近隣住民などから苦情もなく施工が完了した。 再塗装工事など有害物質等の処理に関しても有能な知識を持ち法令順守で施工を行い無事に無事故・無災害で工事が完了した。 夜間工事の道路規制の中で施工する際に、交通誘導員や舗装施工者と積極的に打合せを行い交通災害の防止に努めた。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

14

事務所名	金沢河川国道事務所
優良工事名	R2能越道 中道路その13工事
元請負者名	株式会社宮地組
下請負者名	有限会社小磯組
技術者名	小磯 三郎
技能者名	小磯 裕太郎
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	有限会社小磯組は、当工事の主要な工種を担当し、工事全体の中心的な施工を担っており、盛土工では、狭隘な箇所から ICT を活用した比較的広い箇所の施工を行った。また、補強土壁、コンクリートブロック積、盛土内排水、小段排水等については、小規模かつ工事区間に点在するため、頻繁に段取り替えが必要であったが、その箇所ごとに良好な出来栄を確保しながら、元請け業者及び作業間の連絡及び工程の調整を図った。 当該主任技術者は、豊富な経験から得た判断力や行動力を持ち、作業員からの人望や信頼も厚い。本工事においても、その能力を如何なく発揮すると共に、自ら重機を操作しながら、他工種業者への配慮を忘れず、思いやりを持って職場仲間と作業にあたり、事故やトラブルも無く、4 週 8 休の取得にも貢献し、工事を完了させた。 また、当該技能者についても、地場建設業の若い担い手として自覚を持って作業に従事し、ベテラン技術者の間に立ってコミュニケーション能力を十分に発揮して主任技術者をサポートし、元請負者と下請負者の施工調整をスムーズにした功労者である。さらには、近年、ICT 活用工事の経験を積重ねたことによって、ICT 活用箇所は勿論、狭隘箇所等においても適切な施工を実施した。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

15

事務所名	千曲川河川事務所
優良工事名	七ヶ巻護岸災害復旧工事
元請負者名	藤森建設工業株式会社
下請負者名	飯山土建株式会社
技術者名	富井 寿也
技能者名	—
専門工事業	とび・土工、石 工事業
選定理由	・河川工事における大型連節ブロック張に精通しており、安全を確保し、良い出来形、良い品質を確保しかつ施工速度が速かった。 ・出水対応のため緊急実施となった袋詰め玉石製作・据付に作業員及び施工機械確保を迅速に行い、短期間で応急処置が完了した。 ・冬期間の多大な積雪に対して、作業ヤードや施工箇所の除雪を繰り返し行い、安全を確保して根固ブロック据付の冬期間の進捗を確保した。 ・長い施工工期において必要な時に適切な人員、機械を配置し無事故で工事を完成させた。 ・主任技術者は増工となった特殊工法である連結ブロック水中吊落とし作業に対し施工の工夫の提案をし、作業員の安全確保に努めた。

令和3年度完成 優良工事における下請負者等表彰[局長表彰]

番号

16

事務所名	新潟港湾・空港整備事務所
優良工事名	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜工事
元請負者名	五洋建設株式会社 北陸支店
下請負者名	株式会社川武潜水興業
技術者名	江口 誠一郎
技能者名	—
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	推薦理由として、養浜工において出来形を高水準で確保したこと、構造物撤去において、入念な調査による安全の確保があげられる。 出来形の確保として、被覆石、礫養浜(捨石)均しに際して丁張の設置間隔を短くする等行い、完成時の出来形を許容規格値の50%以内で施工した。 安全対策として、第5突堤上部工の上部工形状を入念に調査することにより、重量の推定し施工方法の検討を詳細に行うことができた。 また、吊り金具設置についても上部コンクリート内部に空洞があり設計箇所に吊り金具を設置することができなく、現地で吊角度を検討し、現地に則した施工により安全に撤去することができた。
下請負者名	株式会社中元組
技術者名	—
技能者名	市村 真澄
専門工事業	とび・土工 工事業
選定理由	当該技術者は、養浜工において起重機船作業を安全かつ高水準な出来形確保に貢献したる。 また、撤去において潜水調査の結果から突堤堤頭部周辺の被覆工や海底地形に十分注意し、起重機船を操作しながら上部工の吊り上げ撤去を安全に施工した。 さらに、養浜工の基礎捨石・被覆石投入作業においては、クレーン操作を慎重に行い、投入時の既設構造物への配慮や濁りによる環境への配慮しつつ、被覆石及び捨石の均し作業を的確に行い、完成時の高水準な出来形に貢献した。 加えて、当該技術者は安全対策として、第5突堤上部工の上部工形状調査結果をもとに起重機船における吊り上げ方法、船の配置、海象の急変による避難方法等を事前に詳細検討し、より安全に撤去作業を行うことができた。被覆石(2t/個)の瀬取投入において2隻の起重機船による運搬投入と移動を効率よく行い、安全、正確そして迅速に所定の位置に置くことができ、その後の均し作業も軽減され、出来形確保、工程短縮に貢献した。